



DEEBOT ■ 80S ■ OMNI
取扱説明書/Instruction Manual

取扱説明書.....JA | P03

Instruction ManualEN | P31

安全についてのご注意

安全に関する重要注意事項

電気製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

電化製品を使用する際は、以下の基本的な注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、すべての指示をお読みください。

また、この説明書はいつでも見られるよう大切に保管してください。

1. 本製品は、お子様や、身体・知覚・思考能力が著しく低下している方が単独で使用することを想定していません。ご使用の際には安全に使用できる環境で、製品の安全な使用方法と危険性を理解し責任を負う方の監督のもとで使用してください。
2. お子様やペットが本製品で遊ばないようにご注意ください。
3. 清掃する場所を片付けてください。本製品に絡まる可能性のあるコードや小さな物体は床から取り除いてください。カーペット等の敷物のふさ飾り（フリンジ部分など）は敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床につかないようにしてください。

4. 清掃するエリアに段差や階段などがある場合は、本製品が段差を検知し落下しないことを確認してください。本製品が落下しないよう、物理的な障壁の設置が必要な場合があります。その際は、設置した物理的な障壁によって、人間やペットがつまづく危険性がないようにご注意ください。

5. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。製造元が推奨あるいは販売するタッチメントのみを使用してください。

6. 本製品は家庭用です。ご家庭の屋内でのみ使用してください。本製品を屋外、業務用あるいは産業用途として使用しないでください。

7. ダストボックスやフィルターは必ず所定の位置に取り付け、使用してください。

8. 火気や壊れやすい物のある場所では本製品を使用しないでください。

9. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動いている部分に近づけないでください。

10. 極端な低温または高温環境（-5℃未満あるいは40℃超）では使用しないでください。

11. お子様がお眠っている部屋で本製品を使用しないでください。

12. 濡れた床や水がたまっている場所で本製品を使用しないでください。

13. 本製品に石、大きな紙くずや、その他詰まる可能性のある物体を吸引させないでください。

14. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど引火性または可燃性の物を本製品に吸わせないでください。またそのような物がある場所で使用しないでください。

15. タバコ、マッチ、熱い灰、その他発火の原因となる可能性のある物を本製品に吸わせないでください。

16. 吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にゴミ、糸くず、髪、その他空気の流れを悪くする可能性のある物体が詰まらないようにしてください。

17. 電源コードが損傷している場合は、危険です。すみやかに使用を中止し、メーカーまたはサービス代理店にご連絡ください。ご自身での修理はおやめください。

18. 本製品の清掃やメンテナンス作業を行う前に、必ず電源スイッチをオフにしてください。

19. CH2497F に適したリチウムバッテリータイプは、最大4セル、最大公称電圧DC14.4V、定JAG容量5,800mAhです。本製品を破棄する前にバッテリーを取り外し、ご使用の地域の法規制に従って廃棄する必要があります。

20. 内蔵リチウムイオンバッテリーを含めた弊社製品の廃棄について、処分方法はお住まいの自治体によって異なります。お住まいの自治体の処分方法に従い廃棄してください。処分方法についてご存じない場合は各自治体にご確認ください。ご自身での処分が難しい場合は、送料お客様ご負担にて弊社で無償対応させていただきます。アフターサポートセンターにお問い合わせください。その際は部品などのご返却はしておりませんのでご注意ください。

21. 損傷が激しい場合でも、本製品は焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。

22. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。EcovacsHomeServiceRoboticsは、不適切な使用による損傷または負傷について一切の責任を負いかねます。

23. ロボットのバッテリーは専門技術者のみが交換できます。ロボットのバッテリーの交換については、アフターサポートセンターまでお問い合わせください。

24. ご使用環境の電源電圧が、OMNIステーションに記載されている電圧と一致していることをご確認ください。

25. 本製品に付属する製造元純正の充電バッテリーおよびOMNIステーションのみを使用してくだ

さい。充電式ではないバッテリーは使用できません。

26. 電源コードを傷つけないでください。本製品や OMNI ステーションを電源コードを引っ張って動かしたり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだまま部屋の扉を閉めたり、鋭利な端や角に電源コードを引っかけたりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、高温になる場所から離して置いてください。

27. 本製品や OMNI ステーション、電源コード、コンセントに損傷や欠陥がある場合は使用しないでください。本製品または OMNI ステーションが正常に動作しない場合、落下・損傷・屋外放置・水濡れなどがあった場合は使用しないでください。危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による修理が必要となります。

28. OMNI ステーションの清掃やメンテナンス作業前には、コンセントから電源プラグを抜いてください。

29. 本製品を処分する場合は、電源をオフにしてからロボット本体を OMNI ステーションから取り外し、最後にバッテリーを取り外してください。

30. OMNI ステーションを長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。






31. ロボットを長期間使用しない場合は、ロボットの電源をオフにして保管し、OMNI ステーションの電源プラグを抜いてください。

32. 警告：清水タンクには水道水またはきれいな水だけを入れてください。

33. 警告：バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能な電源アダプター CH2497F を必ず使用してください。高周波 (RF) 曝露に関する要件を満たすために、本デバイスの動作中は本機器と人の間を 20 cm 以上離れたままにする必要があります。要件を順守するために、20cm 未満の距離での動作はお勧めしません。この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と同じ場所に設置しないでください。

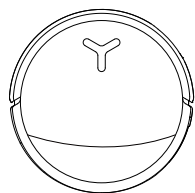
デバイスの更新

デバイスは隔月で更新を予定しておりますが、確定スケジュールではございません。一部のデバイス、特に発売から 3 年以上経過したデバイスは、重大な脆弱性の発見・修正等の場合にのみ更新されません。

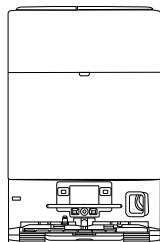
	注意：表面が熱くなります
	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内使用専用
	直流
	交流
	充電する前に、取扱説明書をお読みください。
	充電ポートの極性
	遅延ミニチュアヒューズリンク

パッケージ内容

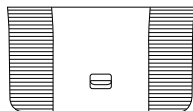
① パッケージ内容物



DEEBOT



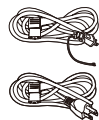
OMNI ステーション



ベース



取扱説明書



電源コード

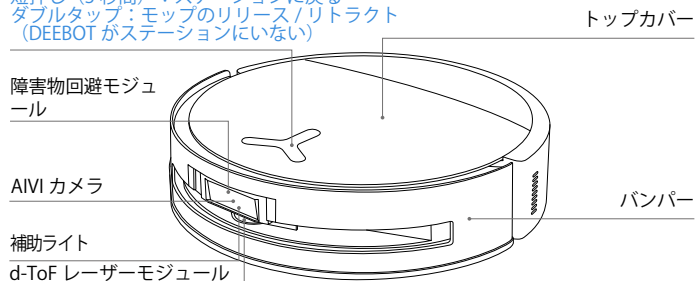
* 本取扱説明書の図はあくまで参考であり、実際の製品の外観とは異なる場合があります。製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

② 製品構成

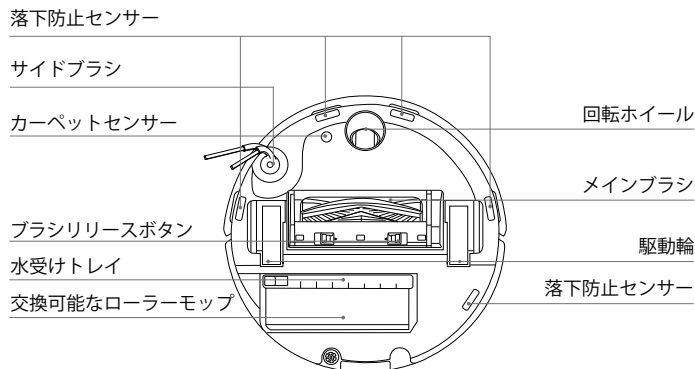
1. DEEBOT 正面図

DEEBOT のボタン：

短押し：開始 / 一時停止 / 続行
短押し (3 秒間)：ステーションに戻る
ダブルタップ：モップのリリース / リトラクト
(DEEBOT がステーションにいない)



2. DEEBOT 底面図

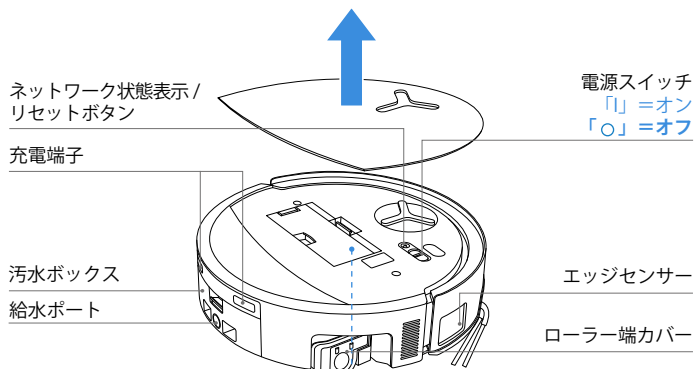


3. DEEBOT 内部（トップカバー下）

リセットボタン

ネットワーク設定：リセットボタンを押し、音声起動応答に従ってネットワークを設定してください。

デフォルト設定に戻す：リセットボタンを5秒間長押しします。音声ガイドの後に起動音が流れ、DEEBOT がデフォルト設定に戻ります。リセットすると、既存のマップと清掃設定が消去されます。注意してご使用ください。



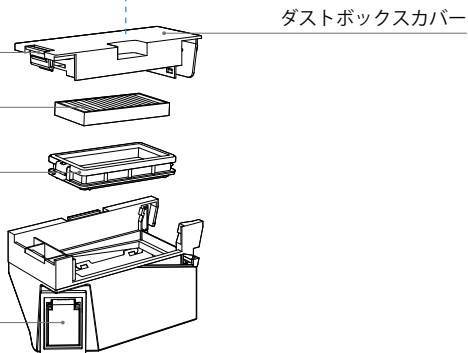
4. ダストボックス

フィルタースタンド

フィルター

フィルターネット

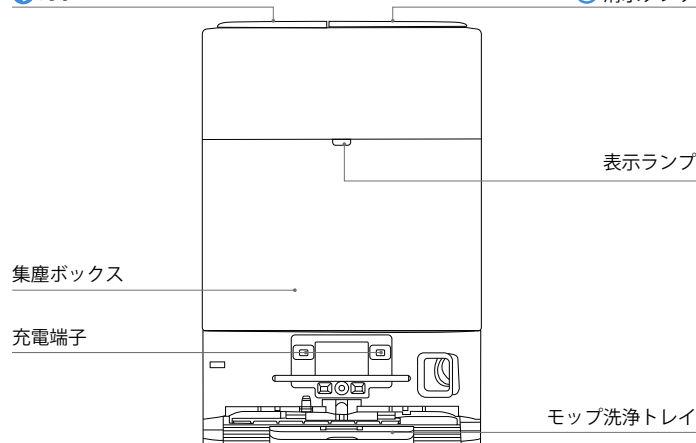
ダスト排出口



5. OMNI ステーション

汚水タンク

清水タンク

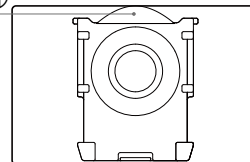


注：

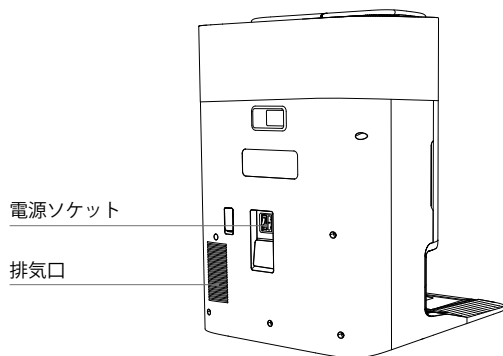
- ・赤点減：ECOVACS HOME アプリで原因を確認してください。
- ・DEEBOT が充電しない場合は、充電端子を清潔な乾いた布で拭いてください。

6. ダストバッグ

ダストバッグのハンドル



7. OMNI ステーション (背面)



8. インジケータライト

表示ランプ	ライトの状態	ステータス
DEEBOT	白色でゆっくり点滅	充電中
	白色で点灯	フル充電 / 走行中
	赤色で点灯	電池残量が少なくなっています
	赤色で点滅	異常
ステーション	白色で点灯	スタンバイ中 / 稼働中
	赤色で点滅	異常
	無点灯	停電 / 深いスリープモード

9. センサーの概要

名前	機能の説明
ナビゲーションモジュール	レーザー測距により反射の時間差に基づいて DEEBOT と周囲の距離を測定することで、DEEBOT の移動中に周囲の物体に対してマッピングができます。検出距離は 10 m です。
障害物回避モジュール	赤外線測距と相似三角形を用いて、周囲の物体と DEEBOT 間の距離を測定します。センサーが近く of 物体を検出すると、DEEBOT は自動的に方向転換して物体にぶつからないようにします。検出距離は 0.3 m です。
落下防止センサー	赤外線距離測定によって、DEEBOT 底面の赤外線センサーが DEEBOT 底面から床までの距離を検知します。前方に階段がある場合 (白い床面で高さ 55 mm 以上、黒い床面で高さ 30 mm 以上など)、識別した高さが設定した高さを超えると DEEBOT は前進を停止し、落下防止機能が働きます。
カーペットセンサー	センサーは 300 kHz の超音波を発信し、そのエネルギーはカーペットに吸収されるため、反射エネルギーは閾値より低くなります。これにより DEEBOT はカーペットの存在を検知します。ECOVACS ラボのテストによると、市販されている 50 種類以上のカーペットを識別できます。
衝突防止センサー	オプトカプリアスイッチの原理により、DEEBOT は衝突しそうになった障害物を回避します。
エッジセンサー	赤外線測距により、エッジセンサーが DEEBOT と側面の物体との距離を検出します。右側に壁や障害物がある場合、DEEBOT はエッジ清掃を実行して、スポットの見落としを防ぎ、衝突を回避します。
AIVI カメラ	AIVI カメラを使って周辺環境の画像を収集します。動画の録画が可能です。マイクとの連携で、リモート動画通話ができます (一部のモデル)。

初期設定と使い方

① 清掃前の注意事項

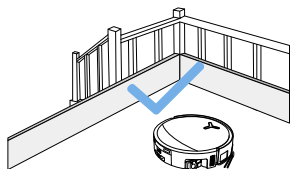


清掃する場所を片付ける

清掃面積を最大にするため、DEEBOTを使用する前に、テーブル、椅子、置き型扇風機などの家具を適切な場所に置き、体重計などの平たいものを片付けてください。



清掃効率を上げるため、ケーブル、衣類、スリッパなど、床の上の物を片付けてください。

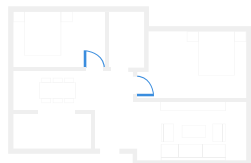


DEEBOTの落下を防ぐ

階段や段差などの落差のある端に物理的な障壁を設置し、DEEBOTが端から落ちないようにします。



カーペットなどの敷物の房飾りやフリンジ部分は、巻き込む恐れがあるため下側に織り込んでください。

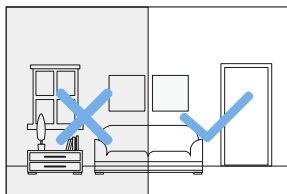


部屋の扉を開けてDEEBOTの探索を助ける

初めてご利用いただく際には、DEEBOTがご自宅の中を十分に巡回できるように、すべての部屋の扉を開けてください。



ナビゲーションモジュールの妨げにならないよう、廊下などの狭い場所には立たないでください。



十分な明るさを確保する

DEEBOTのAIVIカメラが靴、靴下、コードなどの障害物を正確に回避できるように、すべての清掃領域に十分な明るさがあることを確認してください。



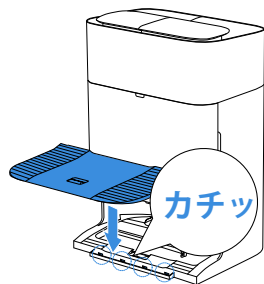
DEEBOTの視界をクリアに保ち、指紋や油汚れでAIVIカメラのレンズに傷をつけたり汚したりしないでください。カメラを拭くときは、洗剤やスプレーではなく、清潔な柔らかい布クロスを使用してください。

② クイックスタート

使用する前に、保護材をすべて取り外してください。

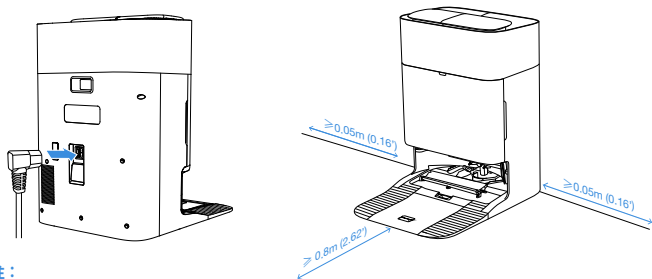
1. 取り付け

「カチッ」という音が鳴るまでしっかり取り付けてください。



2. ステーションの組み立てと配置

OMNIステーションを平坦で硬い床の上に置き、壁に寄せて設置してください。左右0.05 m、前方0.8 mの範囲には障害物を置かないでください。



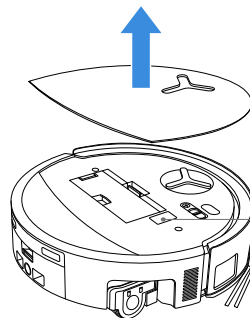
注：

- ・鏡などの光を反射するものが OMNI ステーションの近くにある場合、DEEBOT のセンサーが反応しないよう床面から 14cm 程度を覆う必要があります。
- ・ステーションを直射日光の当たる場所や高温の場所に置かないでください。
- ・より快適に使用するため、Wi-Fi 信号が強い場所にステーションを設置してください。
- ・濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
- ・DEEBOT とステーションは、湿った布で拭いたり、液体を使用したりしないでください。
- ・設置する床材の取扱説明書、注意事項をよく確認する。（ゴムの接触による変色に注意喚起されている床材の場合は、本製品の設置により変色する恐れがある。）
- ・設置場所によってはクッションラバーの跡が残る場合がありますのでご注意ください。

③ ECOVACS HOME アプリのダウンロード

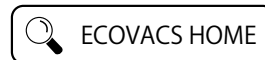
利用可能なすべての機能を活用するために、ECOVACS HOME アプリから DEEBOT を操作することをおすすめします。

トップカバーの下の QR コードをスキャンし、アプリをダウンロードします。





トップカバーの下

または、App Store または Google Play で「ECOVACS HOME」を検索し、アプリをダウンロードします。



注：アプリの指示に従って、登録、ログイン、接続を完了してください。

4 DEEBOT とアプリの接続

Bluetooth 経由：DEEBOT とスマートフォンの Bluetooth をオンにします。アプリにスマートフォンの Bluetooth 権限取得を許可します。タップして DEEBOT の QR コードをスキャンするか、アプリで  または  をタップして近くの DEEBOT を探します。


Wi-Fi 経由：アプリのページに表示される指示に従って、DEEBOT とアプリを他の方法で接続することもできます。

注：より快適にご利用いただくために、Bluetooth 経由で接続してください。

Wi-Fi ネットワークの要件：

- 2.4 GHz または 2.4/5 GHz 混合ネットワークを使用していること。
- ルーターが 802.11b/g/n および IPv4 プロトコルに対応していること。
- VPN（バーチャルプライベートネットワーク）やプロキシサーバーを使用しないでください。
- 非公開ネットワークを使用しないでください。
- WEP EAP（エンタープライズ認証プロトコル）には対応していません。
- 北米では Wi-Fi チャンネルに 1～11、北米以外ではチャンネルに 1～13 を使用してください（地域の規制機関を参照のこと）。
- ネットワーク中継機/リピーターを使用している場合、ネットワーク名（SSID）とパスワードはプライマリーネットワークと同じです。
- ルーターで WPA2 を有効にしてください。

Wi-Fi表示灯

	白色でゆっくり点滅	Wi-Fi 接続なし
	白色で素早く点滅	接続中
	白色で点灯	Wi-Fi 接続済み

遠隔起動、2D/3Dマップの表示と制御設定、パーソナライズされた清掃（製品によって異なります）などのインテリジェント機能には、常に更新されている ECOVACS HOME アプリが必要です。お客様が ECOVACS HOME アプリの特定の機能を使用して本製品を操作できるようにするには、当社がお客様の基本的かつ必要な情報の一部を処理するために、当社のプライバシーポリシーおよび利用規約に同意する必要があります。当社のプライバシーポリシーおよび利用規約に同意いただけない場合、上記の機能はご利用いただけません。ただし、アプリを用いない手動操作では、本製品の基本操作のみ使用できます。

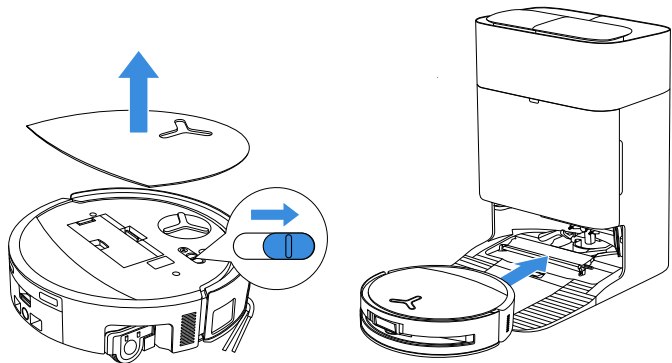
ネットワークインターフェースに関する情報

名前	説明
赤外線インターフェース	赤外線インターフェースはデフォルトでオフになっています。ロボットが充電ドックに戻るとオンになります。DEEBOT が充電ドックにあるときに、赤外線インターフェースを介して充電ドックと通信します。
押す： Bluetooth ネットワーク設定	ネットワーク設定中にロボットをネットワークに接続するには、Bluetooth をオンにします。Bluetooth は、設定とデータ交換を安全に行うため、GAP1800、GATT 1801、8888 サービスを利用します。
Wi-Fi ネットワーク設定*	アプリとロボット間のデータ転送を可能にし、アプリでロボットを操作できるようにします。
ECOVACS HOME アプリ	ECOVACS 製品は、ネットワーク設定、マッピング、清掃モード選択などのスマート機能を提供します（機能は製品ごとに異なります）。これらの機能を利用するには、公式の ECOVACS HOME アプリをダウンロードして使用する必要があります。

* DEEBOT シリーズのロボット掃除機は、家庭の清掃シーンに合わせて設計されています。動作には家庭用 Wi-Fi ネットワークが必要です。ユーザーはルーター設定でアンチ DDOS 保護を設定する必要があります。

5 DEEBOTの電源オンと充電

DEEBOTのカバーの下にある電源スイッチ（「I」=オン、「O」=オフ）をオンにして、DEEBOTを電源に接続されたステーションの前に置き、DEEBOTをステーションに戻します。

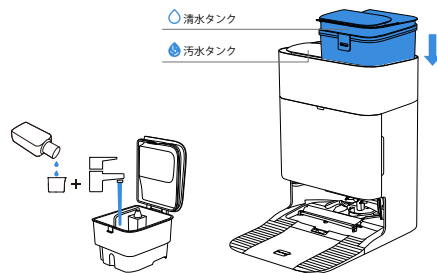


注：

- DEEBOTは電源がオフになっていると充電できません。
- 清掃後、DEEBOTが次の清掃に備えるために、電源をオンにしたまま充電しておくことをお勧めします。
- ステーションから清掃を開始してください。清掃中はステーションを動かさないでください。

6 清水タンクに水を入れる

清水タンクにきれいな水を充填してください。ボトルのキャップを使用して、200倍に希釈した適切な量のクリーニング液を加えます。清水タンクカバーをしっかり閉め、軽く振って内容物を混ぜてから使用してください。



注：

- 清水タンクをいっぱいにしたら（約4L）、キャップ1杯分のクリーニング液（約20ml）を補充します。
- 高温水を補充しないでください。水タンクが変形する恐れがあります。
- 水タンクの外側に水滴の跡が残っている場合は、柔らかい乾いた布クロスで拭き取ってから元の位置に戻し、使用してください。
- ECOVACSの正式なクリーニング液以外は絶対に補充しないでください。製品を破損する恐れがあります。
- 水タンク内部の水染みは工場テストからの残留物です。安心してお使いください。

7 DEEBOT の操作

1. マッピングの開始

初めてマップを作成するときは、DEEBOT に付き添い、いくつかの小さな問題を解決してください。

例えば、DEEBOT は家具の下に入って動けなくなることがあります。次の解決策を参考にしてください。


① 低い家具の下に DEEBOT が入り込まないように、必要に応じて家具を高くしてください。

② 家具の下に入り込まないように、物理的な障壁を設置してください。


2. 清掃の開始

• DEEBOT の水タンクはステーションによって自動的に補充されます。手動で補充する必要はありません。

• 水拭きをするとき、DEEBOT は床の種類を判断し、カーペットに遭遇すると自動的にローラーモップを持ち上げることができます。長毛カーペットや、繊維の長さが 10 mm を超えるカーペットの上で DEEBOT を使用しないでください。清掃中、長毛カーペットの毛足が 10mm を超える場合は折りたたむことをおすすめします。ECOVACS HOME アプリで仮想壁の設定を行ってください。


初めて清掃を行う前に、DEEBOT がステーション内にあり、フル充電されていることを確認してください。DEEBOT の  をタップして開始します。ECOVACS HOME アプリを使って起動することもできます。

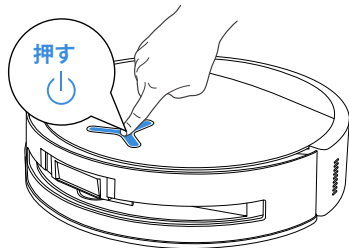
3. 一時停止

DEEBOT の  をタップすると、DEEBOT が動作中に一時停止します。ECOVACS HOME アプリを使って DEEBOT を一時停止することもできます。


4. 再起動

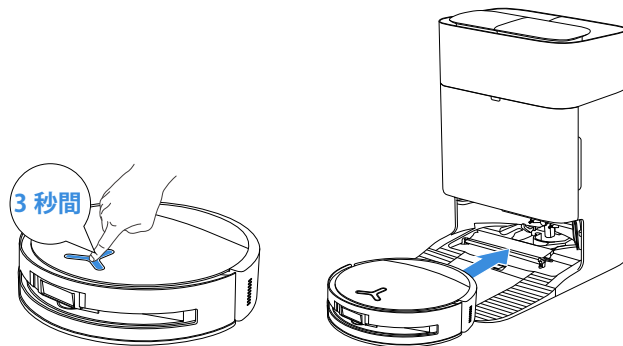
しばらく停止すると、DEEBOT のすべてのインジケーターライトが消灯します。

DEEBOT を再起動するには、 ボタンを短く押すか、ECOVACS HOME アプリを使用してください。



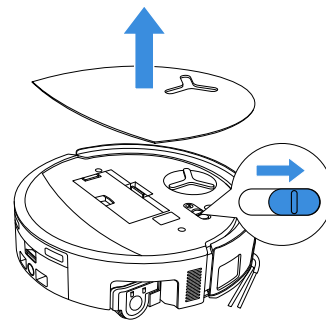
5. ステーションに戻る

ECOVACS HOME アプリで DEEBOT を呼び出するか、DEEBOT の  ボタンを 3 秒間長押しすると、DEEBOT が充電のためにステーションに戻ります。



6. スリープモード

DEEBOT は、約 10 時間ステーションの外に留まると、バッテリーを保護するために深いスリープモードに入ります。DEEBOT を起動するには、電源を一度オフにしてからオンにしてください。反応がない場合は、DEEBOT をドックに置いて充電してください。



定期的なメンテナンス

メンテナンス頻度

DEEBOT の性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンス作業や部品の交換を実行してください。

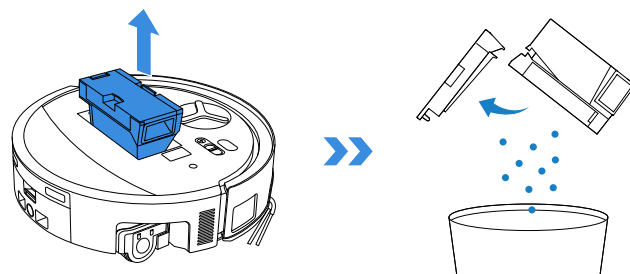
DEEBOT の部品	メンテナンス頻度	交換頻度
洗えるローラーモップ	/	1～2 ヶ月ごと
汚水ボックス	毎週	/
水受けトレイ	毎週	/
ダストバッグ	/	アプリから通知されたとき
サイドブラシ	2 週ごと	3～6 ヶ月ごと
メインブラシ	毎週	6～12 ヶ月ごと
フィルター	毎週	3～6 ヶ月ごと
回転ホイール 落下防止センサー エッジセンサー バンパー DEEBOT の充電端子 OMNI ステーションの充電端子 d-ToF レイザーモジュール 障害物回避モジュール AIVI カメラ	およそ 毎月	/
清水タンク	3 ヶ月ごと	/
汚水タンク	毎月	/
集塵ボックス	毎月	/
ステーション本体と底部	毎月	/
モップ洗浄トレイ	5 ヶ月ごと	/

その他のアクセサリーについては、ECOVACS HOME アプリまたは <https://www.ecovacs.com> をご覧ください。

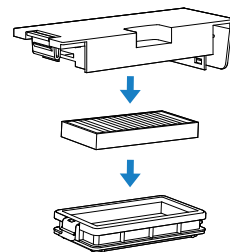
DEEBOT メンテナンス

① ダストボックスとフィルターのお手入れ

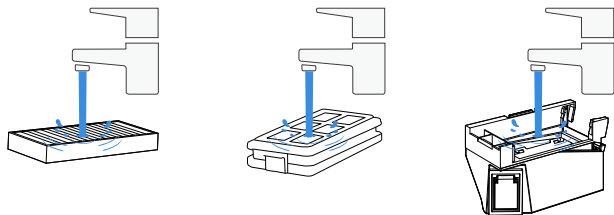
1. ダストボックスを取り外して、空にします。



2. フィルターネットを開いて、フィルターを取り外します。



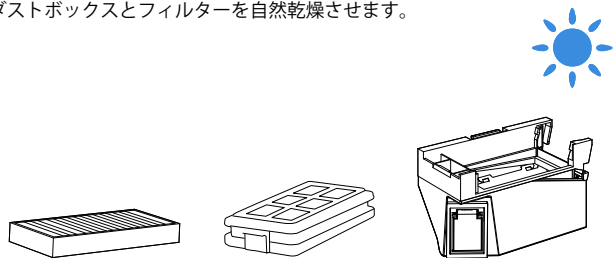
3. ダストボックスとフィルターを水ですすぎ、水滴を振り落とします。



注:

- 上記のように、フィルターを水ですすいでください。
- フィルターの清掃に指やブラシを使用しないでください。

4. ダストボックスとフィルターを自然乾燥させます。



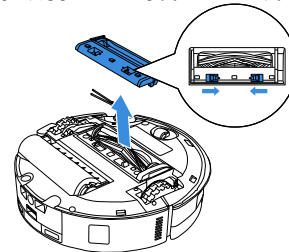
注: 使用前にダストボックス部品を完全に乾かしてください。

② メインブラシとエッジブラシのお手入れ

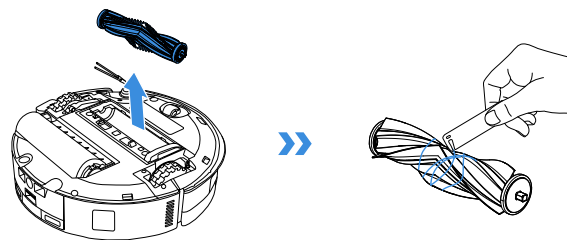
メインブラシの清掃

1. メインブラシのカバーを取り外します。

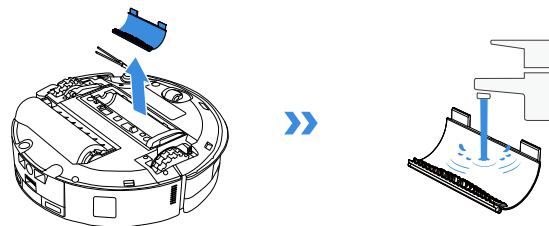
注: DEEBOT を裏返す前に、汚水タンクと水受けトレイに残っている水を空にしてください。



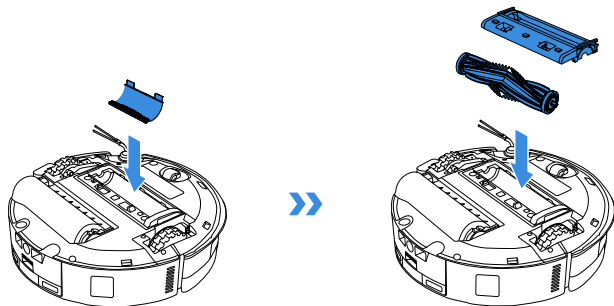
2. メインブラシを取り外して清掃します。



3. ブラシコームを取り外し、洗浄し、乾燥させます。

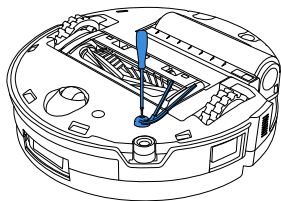


4. ブラシコーム、メインブラシ、カバーを取り付けます。



サイドブラシの清掃

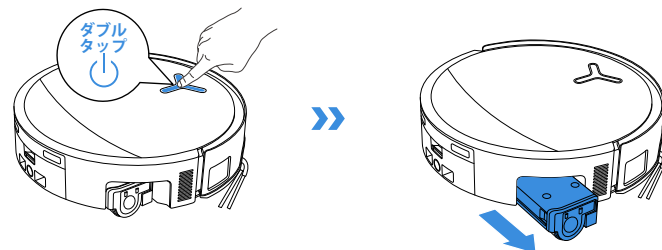
サイドブラシをドライバーで取り外して清掃します。



③ ローラーモップのメンテナンス

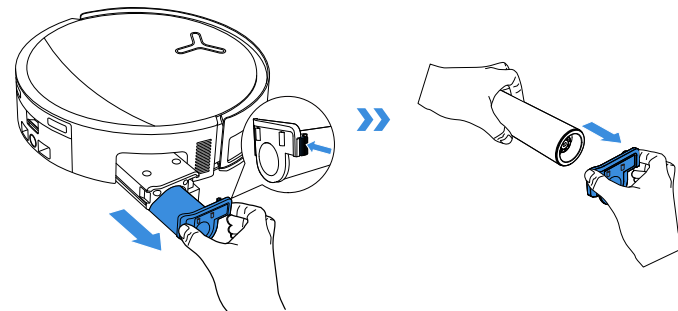
ローラーモップの清掃

1. ボタンをダブルタップして、ローラーモップの部品を取り外します。

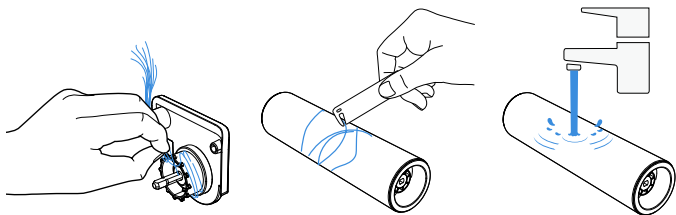


注：収納された状態のローラーを無理に引っ張らないでください。ローラーモップの部品を破損する恐れがあります。

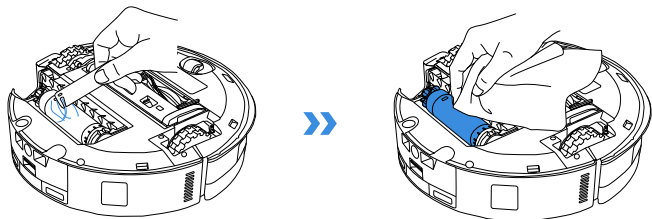
2. 横方向ロック解除ボタンを押して、ローラーを取り外します。



3. ローラーモップを清掃します。

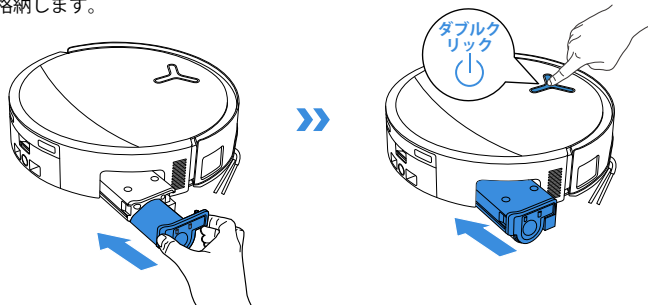


4. ローラー内部を清掃します。



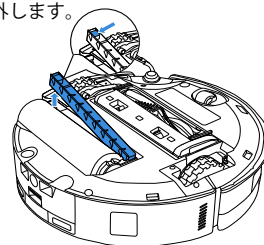
注：DEEBOTを水で洗わないでください。

5. ローラーモップをローラー端カバーに押し込み、**ダブルリック** ボタンをダブルタップして格納します。



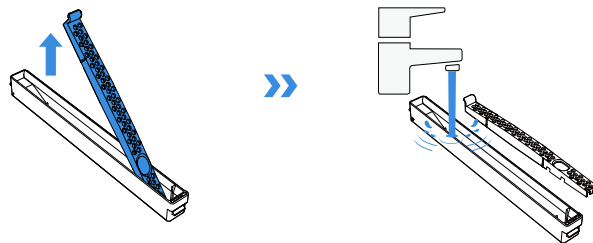
4 水受けトレイのメンテナンス

1. 水受けトレイを取り外します。

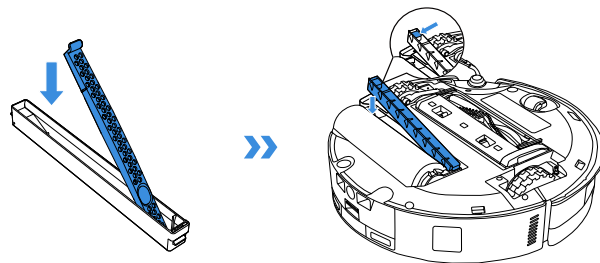


注：乾燥モードでない場合、DEEBOTを裏返したときに少量の残った水が漏れることがあります。

2. 水受けトレイの部品を取り外し、清掃します。

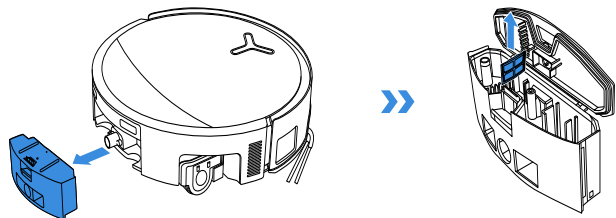


3. 図のように水受けトレイフィルター部品を取り付けてください。

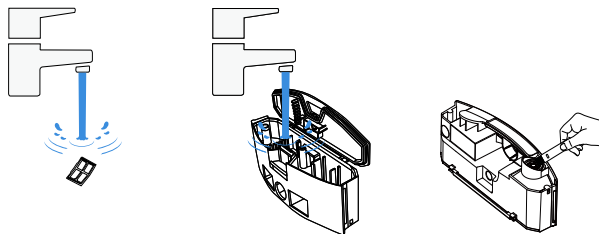


5 汚水ボックスのメンテナンス

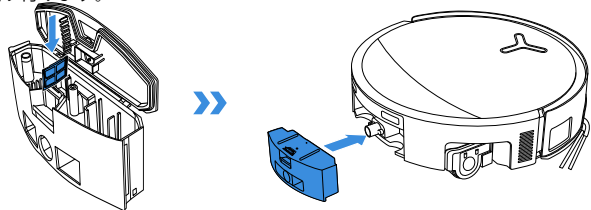
1. 汚水ボックスとフィルターネットを取り外します。



2. フィルターネット、ボックス、汚水排出口を清掃します。



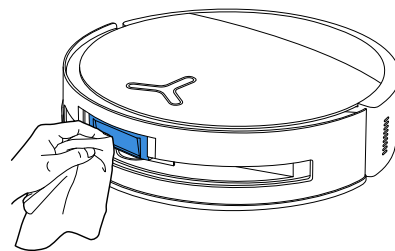
3. フィルターを再度取り付け、しっかりと押ししてから、汚水ボックスカバーを再度取り付けます。



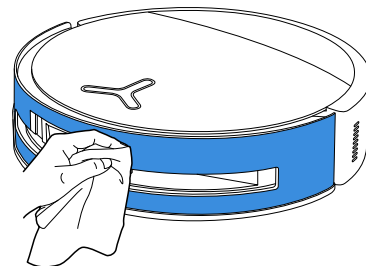
汚水ボックスカバーの平面がボックスの上端と完全に同じ面になるまで、ガイド方向にしっかりと押し、確実に密閉します。

6 その他の部品のお手入れ

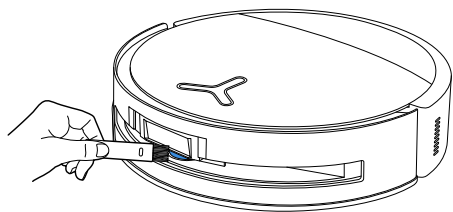
障害物回避モジュールレンズの清掃



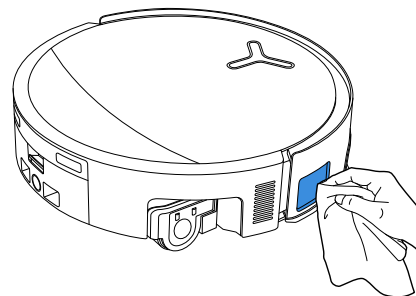
バンパーの清掃



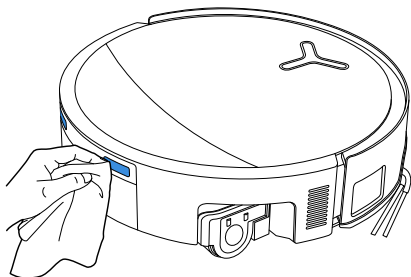
d-ToF レイザーモジュールの清掃



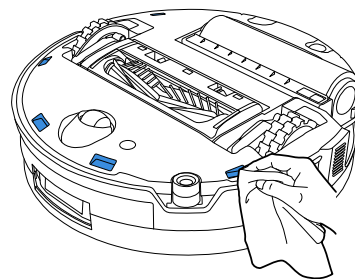
エッジセンサーの清掃



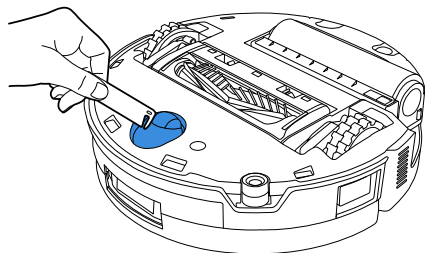
充電端子の清掃



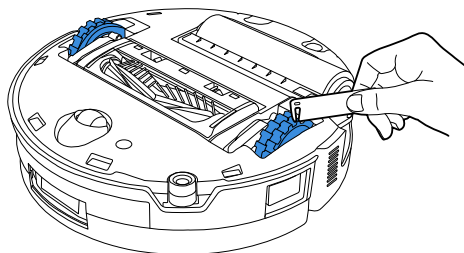
落下防止センサーの清掃



回転ホイールの清掃



駆動輪の清掃



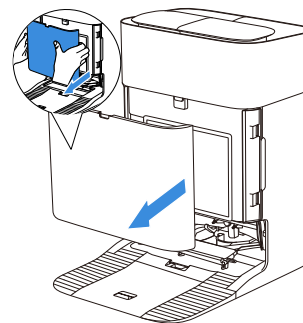
注：

- ・注：その他のアクセサリについては、ECOVACS HOME アプリまたは <https://www.ecovacs.com> をご覧ください。
- ・部品は清潔な乾いた布で拭いてください。濡れたクロスは絶対に使用しないでください。洗剤スプレーや洗剤は使用しないでください。

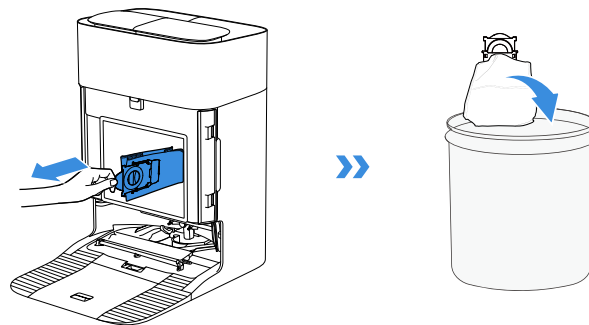
ステーションメンテナンス

① ダストバッグのお手入れ

1. 集塵ボックスのカバーを外します。

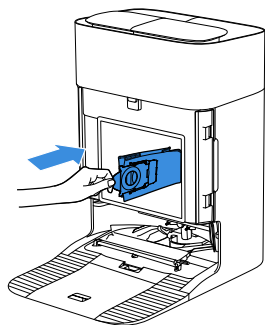


2. 使い捨てダストバッグを矢印の方向に取り外し、廃棄してください。

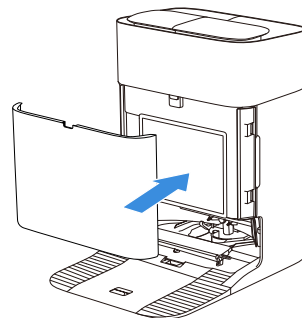


- 注：**ハンドルを持ってダストバッグを取り出してください。ほこりが漏れ出ることを効果的に防ぐことができます。

3. 集塵ボックスを乾いた布クロスで拭き、新しいダストバッグを取り付けます。

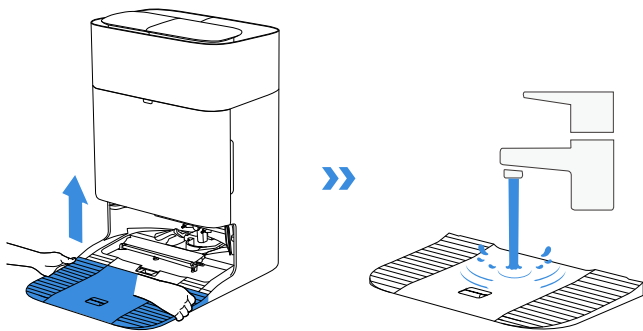


4. 集塵ボックスカバーの上部ラッチをスロットに挿入し、下方方向に押し込んで正しく密閉してください。

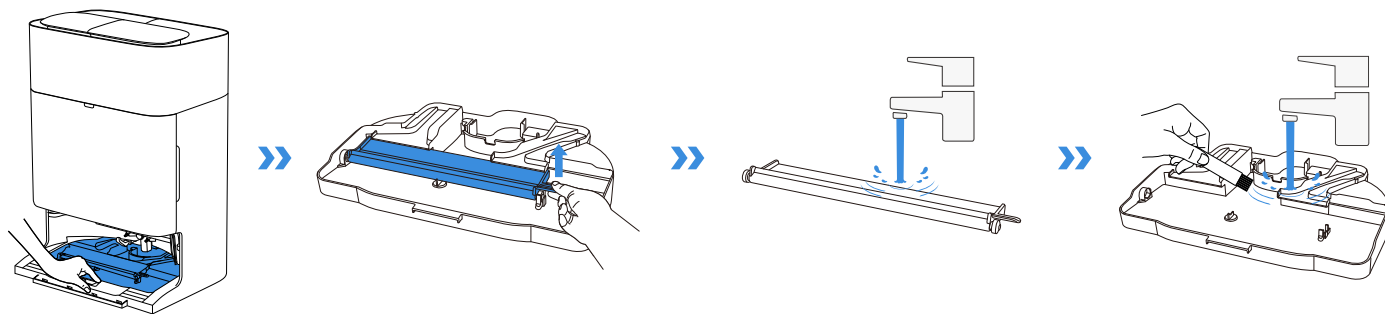


② モップ洗浄トレイのお手入れ

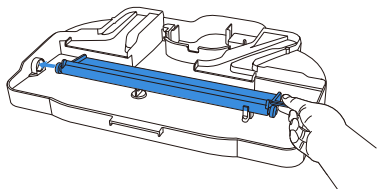
1. ステーションベースを取り外し、清掃してください。



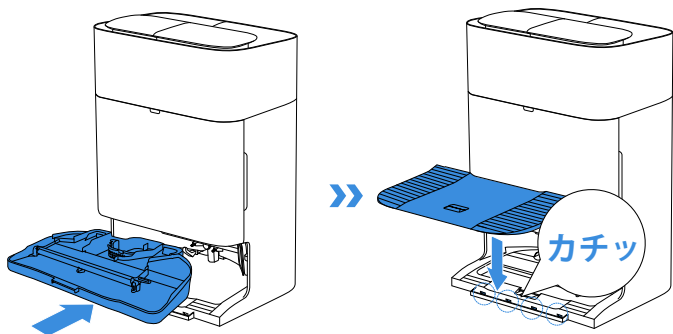
2. モップ洗浄トレイと浸漬トレイを取り外して清掃します。



3. 浸漬トレイを取り付けます。



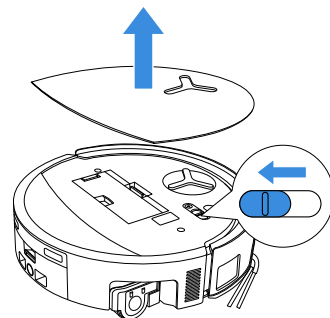
4. モップ洗浄トレイとベースを取り付けます。



注：異常を防ぐため、トレイとベースは正しく取り付けてください。

③ 保管

保管する前に DEEBOT を完全に充電し、スイッチをオフにしてください。バッテリーの過放電を防ぐため、1.5 ヶ月ごとに再充電してください。



❗ DEEBOT は電源オフの状態では充電できませんのでご注意ください。


注：

- DEEBOT が清掃作業を終えた後は、次の清掃に備えるため、電源をオフにせず充電し続けることをお勧めします。
- バッテリーが過放電になったり、長期間使用されなかった場合、DEEBOT が充電されないことがあります。この場合は、自分で分解せずカスタマーサポートまでお問い合わせください。
- 製品を長期間使用しない場合は、汚水ボックス、水タンクを空にし、モップを乾いた状態に保ってください。

故障かな？と思ったら


以下の起こりうる問題については、対応する解決策を参照してください。

No.	異常	考えられる原因	解決方法
1	DEEBOT が ECOVACS HOME アプリに接続できない。	入力したネットワーク名 (SSID) またはパスワードが間違っています。	正しいネットワーク名 (SSID) とパスワードを入力してください。
		DEEBOT がご自宅の Wi-Fi 信号の範囲内にありません。	DEEBOT がご自宅の Wi-Fi 信号の範囲内にあることを確認してください。できるだけルーターの近くに設置してください。
		DEEBOT が設定状態になっていません。	リセットボタンを押して、DEEBOT を Bluetooth でお手持ちのスマートフォンに接続します。接続に失敗した場合、ECOVACS HOME アプリから再接続してください。
		Wi-Fi リストにご自宅の Wi-Fi がありません。	1. Wi-Fi 名に特殊文字 (!@#&%/\) が含まれていないか確認してください。 2. ※ 5 GHz ネットワークには対応していません。
		誤ったアプリがインストールされています。	ECOVACS HOME アプリをダウンロードしてインストールしてください。
2	アプリで家具マップを作成できません。	清掃中に DEEBOT を移動すると、マップが失われることがあります。	清掃中は DEEBOT を動かさしないでください。
		全室掃除が完了していません。	清掃後、DEEBOT が自動的に OMNI ステーションに戻ることを確認してください。
		2 つ目のマップ作成時にマルチフロアモードが有効化されていませんでした。	アプリでマルチフロアモードを有効にしてください。
3	使用中にサイドブラシが外れる。	サイドブラシが正しく取り付けられていません。	ドライバーでサイドブラシを取り付ける際に、ネジがしっかり締まっていることを確認してください。
4	信号が見つかりません。ステーションに戻れない。	OMNI ステーションが正しく設置されていません。	【DEEBOT の電源オンと充電】 セクションの指示に従って、ステーションを正しく設置してください。
		OMNI ステーションの電源が切れているか、移動されています。	OMNI ステーションが電源に接続されているか確認してください。OMNI ステーションを移動しないでください。
		DEEBOT が OMNI ステーションから清掃を開始していません。	DEEBOT は OMNI ステーションから清掃を開始することをお勧めします。
		ドッキングルートがブロックされています。たとえば、OMNI ステーションが設置されている部屋の扉が閉まっている場合などです。	充電経路に遮蔽物がないようにしてください。

No.	異常	考えられる原因	解決方法
5	清掃が終了する前に DEEBOT が OMNI ステーションへ戻ってしまふ。	部屋が広いため、DEEBOT は充電のために戻る必要があります。	中断後再開清掃機能を有効にしてください。詳細については、アプリの指示に従ってください。
		お部屋の間取りが複雑な場合は、清掃効率が低下し、掃き残しが生じる可能性があります。	清掃する場所を片付けてください。
6	DEEBOT が充電できない。	DEEBOT がオンになっていません。	DEEBOT をオンにしてください。
		DEEBOT の充電端子が OMNI ステーションの充電端子に接続されていません。	DEEBOT の充電端子がステーションの充電端子に接続されており、  が点滅していることを確認してください。DEEBOT と OMNI ステーションの充電端子が汚れていないか確認してください。【定期的なメンテナンス】セクションの指示に従って、これらの部品を清掃してください。
		OMNI ステーションが電源に接続されていません。	1. OMNI ステーションが電源に接続されているか確認します。 2. 電源を接続したら、モーター起動音が聞こえるか確認します。
		ベースが正しく設置されていません。	【クイックスタート】セクションを参照して、正しく設置してください。
7	DEEBOT が清掃中に非常に大きな音を立てる。	メインブラシ/エッジブラシが絡まっているか、ダストボックス/フィルターが詰まっています。	メインブラシ、サイドブラシ、ダストボックス、ローラーモップ、フィルターなどを定期的に清掃することをお勧めします。
		DEEBOT が強力吸引モードまたは最大吸引力モードになっています。	標準モードに切り替えてください。
8	DEEBOT が作業中に動けなくなつて停止します。	DEEBOT が床の上の物（電線、カーテン、カーペットの縁など）に絡まっています。	DEEBOT は様々な方法で脱出を試みます。失敗した場合は、手で障害物を取り除いて再起動してください。
		DEEBOT が、同じような高さの入り口がある家具の下で動けなくなっているかもしれません。	家具の高さを上げるか、物理的な障壁を設けるか、ECOVACS HOME アプリで仮想壁を設定してください。
		DEEBOT が狭いエリアで動けなくなっています。	ご自宅を片付けるか、物理的な障壁を設けるか、ECOVACS HOME アプリで仮想壁を設定してください。

No.	異常	考えられる原因	解決方法
9	清掃中、移動ルートが乱れたり、動きが偏ったり、同じ場所を繰り返し清掃したり、小さな領域を見落とすといった問題に DEEBOT が遭遇することがある。(一時的に清掃されていない広い領域がある場合、DEEBOT は自動的にその見落とした領域を清掃します。DEEBOT は清掃された部屋に再度入ることがありますが、これは清掃の繰り返しではなく、見落とした領域を見つけている場合があります)	電線やスリッパなどの床に置かれている物が DEEBOT の妨げになっています。	清掃前に、床に散らばった電線やスリッパなどの物をできるだけ片付けてください。清掃中に見落とした領域があれば、DEEBOT は自動的に修正します。DEEBOT を動かしたり、移動ルートを塞いだりするなどの妨げになる行為はご遠慮ください。
		DEEBOT が階段や敷居、ドアストリップに乗り上げた場合、駆動輪が床面でスリップすることがあり、室内環境全体の判断に影響を与えることがあります。	該当領域の部屋の扉を閉め、別途清掃することをお勧めします。清掃後、DEEBOT は開始位置に戻ります。
		ワックスをかけたり磨いたりしたばかりの床や、滑りやすいタイルの上では、駆動輪と床の間の摩擦が少なくなることがあります。	床用ワックスが乾くのを待ってから清掃してください。
		間取りによって、DEEBOT では入れない領域があります。	DEEBOT が清掃する領域に入れるように、ご自宅を片付けてください。
10	リモートコントロールの反応が遅い。	Wi-Fi 信号が弱いため、動画の読み込みが遅くなっています。	DEEBOT は Wi-Fi 信号が良好な場所でお使いください。
11	OMNI ステーションに戻った後、DEEBOT がダストボックスを空にしない。	ECOVACS HOME アプリで自動集塵機能がオンになっていません。	ECOVACS HOME アプリで自動集塵機能をオンにしてください。
		DEEBOT を手動でステーションに戻すと、自動集塵機能が作動しません。	DEEBOT が OMNI ステーションに自動で戻るようにすることをお勧めします。手動で移動させないでください。
		おやすみモードのとき、DEEBOT が OMNI ステーションに戻ってもゴミを空にしません。	ECOVACS HOME アプリでお休みモードをオフにするか、手動でゴミ収集を開始します。
		ステーションがゴミ収集の効率低下を検出しています。	【定期的なメンテナンス】 セクションに従ってダストバッグを交換し、集塵ボックスを開めてください。アプリの通知があったときにダストバッグがいっぱいではなかった場合、再度戻してください。
		ダストボックスがいっぱいになって詰まっていないか確認します。	【定期的なメンテナンス】 セクションに従って、ダストボックスを清掃します。
		上記の原因が該当しない場合、ステーションの部品に異常がある可能性があります。	ECOVACS お客様相談センターにお問い合わせください。

No.	異常	考えられる原因	解決方法
12	自動集塵に失敗した。	ステーションがゴミ収集の効率低下を検出しています。	【定期的なメンテナンス】 セクションに従ってダストバッグを交換し、集塵ボックスを開めてください。アプリの通知があったときにダストバッグがいっぱいではなかった場合、再度戻してください。
		ダストボックスのダスト排出口が異物でふさがれています。	ダストボックスを取り外し、ダスト排出口の異物を取り除いてください。
13	集塵ボックスの内側が汚れています。	微粒子はダストバッグを通過し、集塵ボックスの内壁に蓄積します。	集塵ボックスの内側を清掃してください。
		ダストバッグが破れています。	ダストバッグを確認し、交換してください。
		ダストバッグが正しく取り付けられていません。	ダストバッグを正しく取り付けてください。
		集塵ボックスカバーが閉まっています。	集塵ボックスカバーが正しく閉められているか確認します。
14	DEEBOT の動作中にゴミが漏れる。	ダストボックスのダスト排出口が異物でふさがれています。	ダストボックスを取り外し、ダスト排出口の異物を取り除いてください。
15	ローラーモップが回転しない。	ローラーモップが正しく取り付けられていません。	【定期的なメンテナンス】 セクションに従って、ローラーモップを正しく取り付けます。
		ローラーモップに異物が詰まっています。	【定期的なメンテナンス】 セクションに従って、ローラーモップを正しく清掃して取り付けます。
16	駆動輪が動かなくなっている。	駆動輪が異物によって絡まったり、詰まったりしています。	駆動輪を回転させたり押ししたりして、異物が巻き付いていないか、引っかかっていないかを確認してください。異物が見つかった場合は、速やかに清掃してください。それでも問題が解決しない場合は、ECOVACS お客様相談センターにお問い合わせください。

No.	異常	考えられる原因	解決方法
17	モップ洗浄トレイが水でいっぱい、排水できない。モップ洗浄トレイの異常を知らせる音声プロンプトが流れる。	汚水タンクが正しく取り付けられていません。	汚水タンクを押し下げて、正しく取り付けられていることを確認してください。
		汚水タンクの封閉キャップが正しく取り付けられていません。	2つの封閉キャップが正しく取り付けられていることを確認してください。
		モップ洗浄トレイが正しく取り付けられていません。	モップ洗浄トレイが正しく取り付けられていることを確認してください。
		モップ洗浄トレイベースが汚れています。	モップ洗浄トレイベースを取り外し、水で洗ってください。
		モップ洗浄トレイベースに水がないときにフロートボールが詰まっていないか確認してください。	モップ洗浄トレイを取り出し、フロートボールを元の位置に戻してください。
		OMNIステーションが正常に排水できません。	DEEBOTをステーションに置いてください。充電中であることを確認した後、  をダブルタップしてください。問題が解決しない場合は、ECO VACS お客様相談センターまでお問い合わせください。
		モップ洗浄トレイの吸引口が異物でふさがれています。	モップ洗浄トレイの吸引口に異物がないことを確認してください。
	上記の解決策をすべて試しても、音声アラートが消えません。	ステーションの電源をオフにしてから再度オンにしてください。それでも問題が解決しない場合は、ECO VACS お客様相談センターにお問い合わせください。	
18	汚水ボックスの異常または頻繁な自動洗浄が起きる。	汚水ボックスにゴミに溜まりすぎています。	汚水ボックスを取り外し、空にしてからすすぎ、再度取り付けてください。それでも問題が解決しない場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。
		水受けトレイにゴミが溜まりすぎています。	水受けトレイを取り外し、空にしてからすすぎ、再度取り付けてください。それでも問題が解決しない場合は、ECO VACS お客様相談センターにお問い合わせください。

技術仕様

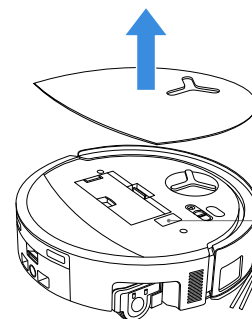
型番	DEX62
定格入力	20V === 2A
充電時間	約 3.5 時間
ステーションモデル	CH2497F
定格入力	100V~50-60Hz
定格出力	20V === 2A
定格入力電流 (充電中)	1A
電力 (ゴミ収集時)	4.5A
電力 (高温水モップ洗浄時)	10A
電流 (モップ乾燥時)	1.3A
周波数帯	2400-2483.5 MHz
ネットワークスタンバイ電力	2.00W 未満

無線モジュールの出力電力は 100 mW 未満です。

注: 継続的な製品改良のため、技術仕様および設計仕様は変更される場合があります。
その他のアクセサリについては、<https://www.ecovacs.com> をご参照ください。

ユーザーガイドの完全版を入手する

モバイルカメラで QR コードをスキャンして、ユーザーガイドを入手してください。



モバイルカメラで QR コードをスキャンして、ユーザーガイドを入手してください。

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

When using an electrical Appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE SAVE THESE INSTRUCTIONS

1. This Appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory or mental capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the Appliance by a person responsible for their safety.
2. Children should be supervised to ensure that they do not play with the Appliance.
3. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
4. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
5. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
6. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
7. Do not use without dust bin and/or filters in place.
8. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
9. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
10. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5°C/23°F or above 40°C/104°F).
11. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
12. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
13. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or

- any item that may clog the Appliance.
14. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
 15. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
 16. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
 17. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
 18. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
 19. The lithium battery type suitable for CH2497F is Max. 4 cells, max. nominal voltage DC 14.4V, rated capacity 5,800mAh. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
 20. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
 21. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
 22. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. Ecovacs Home Service Robotics cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
 23. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace the robot's battery, please contact Customer Service.
 24. Please make sure your power supply source voltage matches the power voltage marked on the OMNI Station.
 25. Use only the original rechargeable battery and OMNI Station provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited.
 26. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or OMNI Station by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
 27. Do not use the OMNI Station if it is damaged.

The power supply is not to be repaired and not to be used any longer if it is damaged or defective.

28. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or OMNI Station if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
29. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the OMNI Station.
30. Remove the Appliance from the OMNI Station, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
31. When not using the OMNI Station for a long period of time, please unplug it.
32. If the robot will not be used for a long time, power OFF the robot for storage and unplug the OMNI Station.
33. **WARNING**-Add clean water into the clean tank only.
34. **WARNING:** For the purposes of recharging the battery, only use the detachable supply unit CH2497F provided with the Appliance.










To satisfy RF exposure requirements, a separation distance of 20 cm or more should be maintained between this device and persons during device operation.

To ensure compliance, operations at closer than this distance is not recommended. The antenna used for this transmitter must not be co-located in conjunction with any other antenna or transmitter.

Device Update

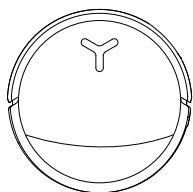
Typically, some devices are updated bi-monthly, but not always so specific.

Some devices, especially those that went on sale more than three years ago, will only be updated if a critical vulnerability is found and fixed.

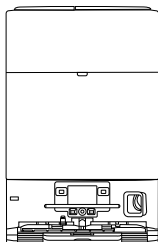
	Caution: hot surface
	Short-circuit-proof safety isolating transformer
	Switch mode power supply
	For indoor use only
	Direct current
	Alternating current
	Before charging, read the instructions.
	Polarity of the charging port
	Time-lag miniature fuse-link

PACKAGE COMPONENTS

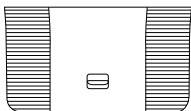
1 Package Contents



DEEBOT



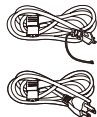
OMNI Station



Base



Instruction Manual



Power Cord

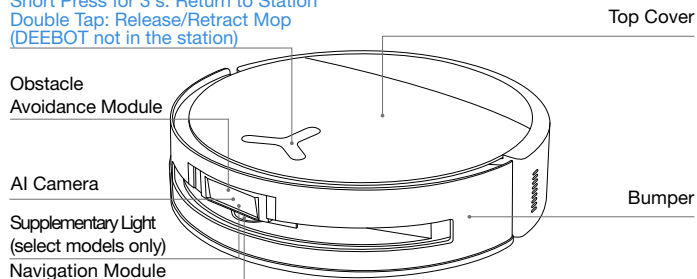
* Figures in this manual are for reference only and may differ from the appliance. Product design and specifications are subject to changes without notice.

2 Product Diagram

1. DEEBOT Front View

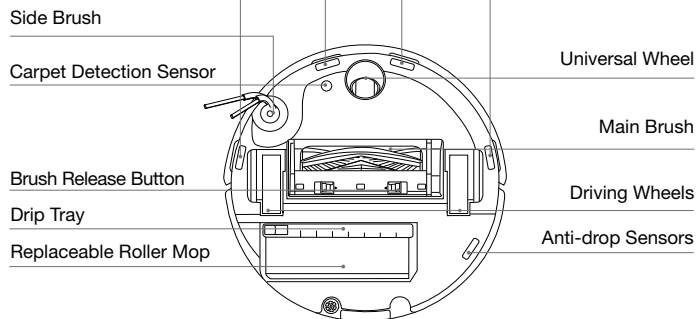
Buttons on the DEEBOT:

Press: Toggle Start/Pause/Continue
 Short Press for 3 s: Return to Station
 Double Tap: Release/Retract Mop
 (DEEBOT not in the station)



2. DEEBOT Bottom View

Anti-drop Sensors

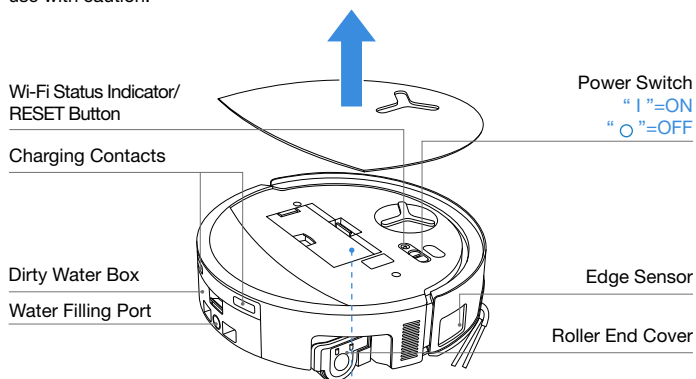


3. Inside DEEBOT (Under the Top Cover)

RESET Button

Network Setup: Press the RESET Button and follow the voice prompt to set up the network.

Restore default settings: Press the RESET button and hold for 5 s. After you hear the voice prompt, the startup music will play, and DEEBOT will be restored to the default settings. Reset will clear the existing map and cleaning settings. Please use with caution.



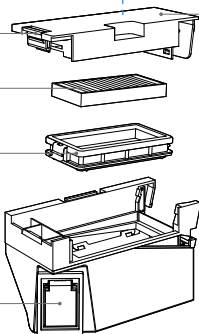
4. Dust Bin

Filter Latch

Filter

Filter Net

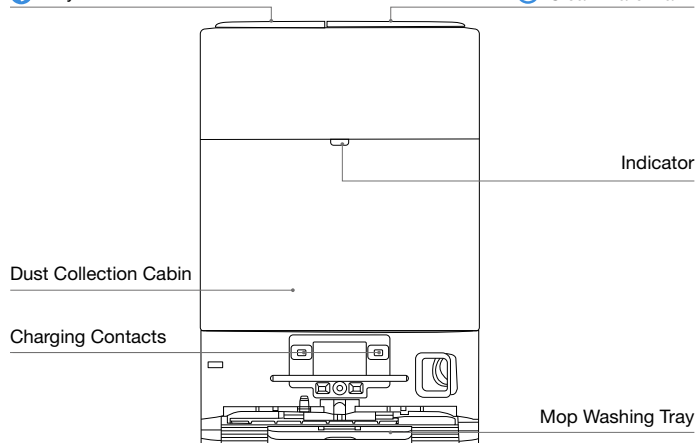
Dust Disposal Port



5. OMNI Station

Dirty Water Tank

Clean Water Tank

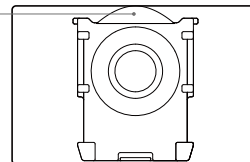


Note:

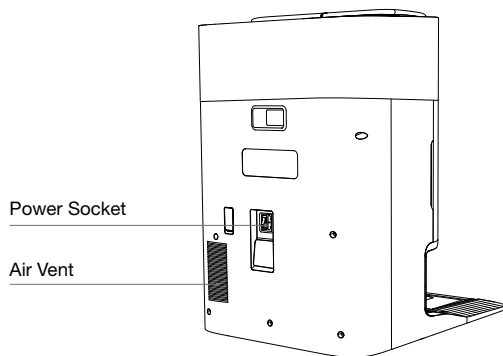
- Flashing Red: Please check the ECOVACS HOME App for the reason.
- If DEEBOT fails to charge, please wipe charging contacts with a clean and dry cloth.

6. Dust Bag

Dust Bag Handle



7. OMNI Station (Back)



8. Indicator Light

Indicator	Light Effect	State
DEEBOT	Breathing White	Charging
	Solid White	Fully Charged/Running
	Solid Red	Low Battery
	Flashing Red	Malfunction
Station	Solid White	Standby/Running
	Flashing Red	Malfunction
	Goes Out	Power Outage/ Deep Sleep Mode

9. Sensors Overview

Name	Functional Description
Navigation Module	Laser Ranging is applied to measure the distance between DEEBOT and surrounding objects based on the time difference of reflection, allowing the module to map against the objects around while DEEBOT is moving. The detection range is 10 m.
Obstacle Avoidance Module	Infrared Ranging and similar triangles are applied to measure the distance between the surrounding objects and DEEBOT. When the sensor detects an object nearby, DEEBOT will automatically take a turn to avoid bumping into the object. The detection range is 0.3 m.
Anti-drop Sensors	With Infrared Ranging, the distance between the DEEBOT's bottom and the ground is detected by the infrared sensors at the bottom. DEEBOT will not move forward when there are stairs in front (such as when the height of the white surface is 55 mm or more, or the height of the black surface is 30 mm or more) and the identified height exceeds the preset one, realizing the anti-drop feature.
Carpet Detection Sensor	The sensor emits 300 kHz ultrasound, whose energy will be absorbed by the carpet, causing the echoed energy to be lower than the threshold. DEEBOT thereby detects the carpet's presence. In the ECOVACS laboratory, more than 50 types of carpets available on the market are identified.
Anti-collision Sensor	With the principle of the Optocoupler Switch, DEEBOT will avoid obstacles when they are about to collide.
Edge Sensor	With Infrared Ranging, the edge sensor detects the distance between the DEEBOT and objects on the side. When there is a wall or obstacles on the right, the DEEBOT performs edge cleaning to avoid missing any spots and prevent collisions.
AI Camera	Use AI cameras to collect images of the surrounding environment. Realize video recording. Through interaction with MIC, remote video call can be realized(For some models).

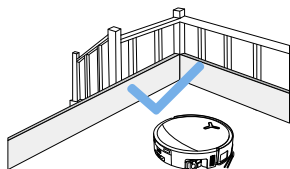
INITIAL SETUP AND USE

1 Notes before Cleaning



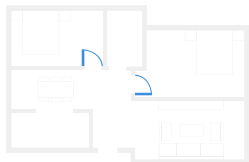
Tidy up the Area to be Cleaned

For the maximum cleaning area possible, put furniture, such as tables, chairs, and pedestal fans, in their proper place and put away low-lying items, such as weight scales, before using DEEBOT.



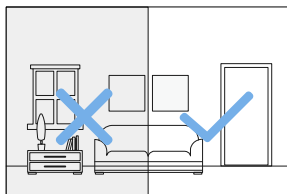
Prevent DEEBOT from Falling

Place a physical barrier at the edge of a drop, such as staircases and steps, to stop DEEBOT from falling over the edge.



Open Doors and Help DEEBOT Explore

Open all room doors to help DEEBOT fully explore your house during the first use.



Provide Sufficient Lighting

Ensure all cleaning areas are well-lit to support DEEBOT's AI camera in accurately avoiding obstacles such as shoes, socks, and cords.



Remove objects, including cables, clothes, and slippers, from the floor to improve cleaning efficiency.



Before using the product on a carpet with tasseled edges, please fold the tassels under the carpet.



Please do not stand in narrow spaces, such as hallways, to avoid blocking the navigation module.



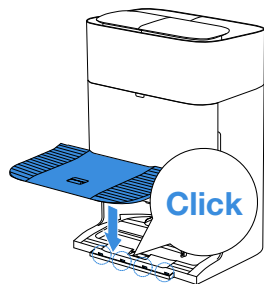
Ensure the clarity of the DEEBOT's vision and avoid scratching or smudging the AI camera lens with fingerprints or oily stains. Use a clean, soft cloth to wipe the camera, instead of cleaning agents, detergents, or sprays.

2 Quick Start

Remove all protective materials before using.

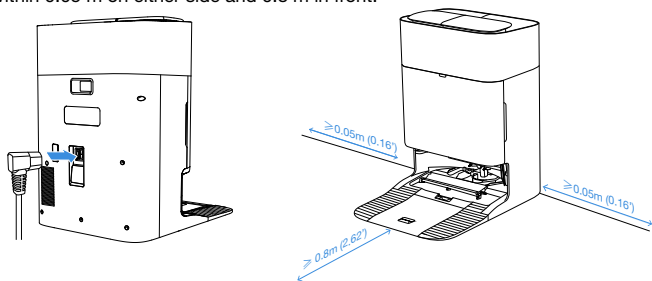
1. Installation

The sound of "click" indicates proper installation.



2. Assemble and Place the Station

Place the OMNI station against the wall on a flat, hard surface. Do not place items within 0.05 m on either side and 0.8 m in front.



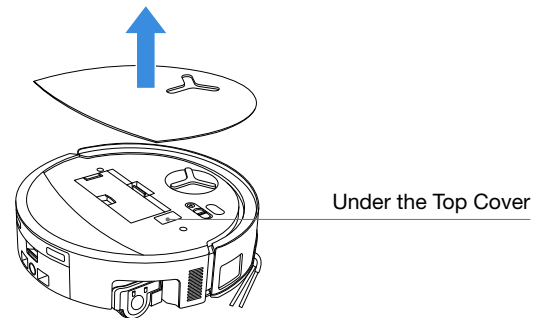
Note:

- If there are reflective objects such as mirrors and reflective skirting lines near the station, the bottom 14 cm of such objects should be covered.
- Do not place the station under direct sunlight or in high-temperature environments..
- Place the station in a location with a strong Wi-Fi signal for better user experience.
- Do not use the appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
- Do not wipe DEEBOT and the station with a damp cloth or use any liquid.

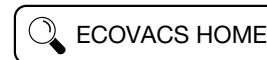
3 Download the ECOVACS HOME APP

To enjoy all available features, it is recommended that you control your DEEBOT via the ECOVACS HOME App.

Scan the QR code under the top cover to download the App.





Or search "ECOVACS HOME" on the App Store or Google Play to download the App.



Note: Follow the instructions on the App to complete the registration, login, and connection.

4 Connect DEEBOT with APP

Via Bluetooth: Turn on DEEBOT and your mobile phone Bluetooth. Allow the App to obtain mobile phone Bluetooth permission. Tap to scan the QR Code on DEEBOT or tap  or  in the App to find the nearby DEEBOT.


Via Wi-Fi: You can also choose to connect DEEBOT with the App through other methods according to the prompts on the App's page.

Note: Please connect via Bluetooth for a better experience.

Wi-Fi Network Requirements:

- You are using a 2.4 GHz or 2.4/5 GHz mixed network.
- Your router supports 802.11b/g/n and IPv4 protocol.
- Do not use a VPN (Virtual Private Network) or Proxy Server.
- Do not use a hidden network.
- WEP EAP (Enterprise Authentication Protocol) is not supported.
- Use Wi-Fi channels 1-11 in North America and channels 1-13 outside North America (refer to local regulatory agency).
- If you are using a network extender/repeater, the network name (SSID) and password are the same as that of your primary network.
- Please enable the WPA2 on your router.

Wi-Fi Indicator Light

	Slow Flashing White	Disconnected from Wi-Fi
	Fast Flashing White	Connecting
	Solid White	Connected to Wi-Fi

Please be aware that intelligent features such as remote startup, 2D/3D map display and control settings, and personalized cleaning (depending on the Appliance) require the ECOVACS HOME App, which is constantly updated. You need to agree to our Privacy Policy and User Agreement so that we can process some of your essential and necessary information before you can use certain features of the ECOVACS HOME App to control the Appliance. If you disagree with our Privacy Policy and User Agreement, such features will be unavailable. However, you can still use the basic features of this appliance for manual operation.

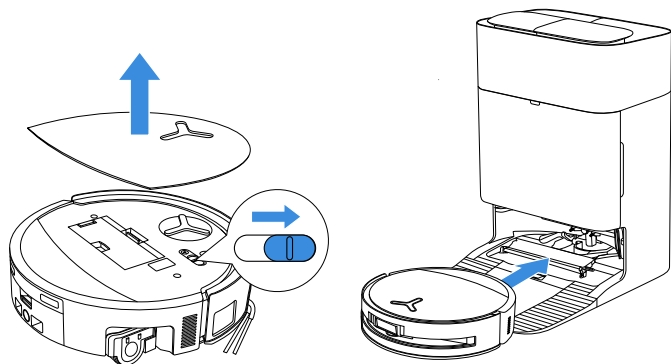
Network Interface Information

Name	Description
Infrared interface	The infrared interface is turned off by default, and it is activated when the robot is in the charging station. When the DEEBOT is in the charging station, it will communicate with the charging station through the infrared interface.
Bluetooth	Enable Bluetooth to connect the robot to the network during the network setup process. Bluetooth uses the GAP1800, GATT 1801, 8888 service for configuration and data interaction securely.
Wi-Fi*	Facilitate data transfer between the app and the robot, enabling control of the robot through the app.
ECOVACS HOME App	ECOVACS products offer smart functions such as network setup, mapping, and cleaning mode selection (specific to each product). To utilize these features, users need to download and use the official ECOVACS Home App.

* The DEEBOT series robotic vacuums are designed for domestic cleaning scenarios. A home Wi-Fi network is required for operation, and anti-DDOS protection needs to be configured by users through route settings.

5 Power on and Charge DEEBOT

Turn on the power switch under DEEBOT's cover ("I" = ON, "O" = OFF), and place DEEBOT in front of the station that is connected to the power supply, then move DEEBOT back to the station.

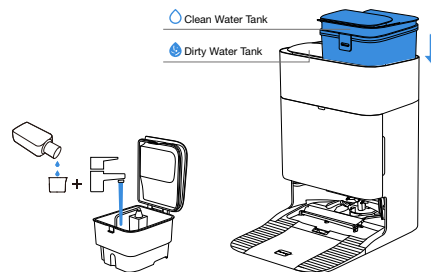


Note:

- DEEBOT cannot charge when it is powered off.
- After cleaning, it is recommended to keep DEEBOT powered on and charging to ensure it is ready for the next cleaning session.
- Please start cleaning from the station. Do not move the station while cleaning.

6 Fill the Clean Water Tank

Fill the clean water tank with clean water. Add an appropriate amount of cleaning solution with a 1:200 dilution ratio using the bottle cap. Secure the tank cover, shake gently to mix, and use.



Note:

- When the clean water tank is full (approximately 4L), add one cap of cleaning solution (approximately 20ml).
- Do not add hot water, as it may cause deformation of the water tank.
- If there are any residual water stains on the outside of the water tank, please wipe them off with a soft dry cloth before placing it back for use.
- Do not add any non-ECOVACS official cleaning solutions, as they may cause damage to the product.
- Any water stains inside the water tank are left over from factory testing. Please use with confidence.

7 Operate DEEBOT

1. Start Mapping


When creating a map for the first time, please follow DEEBOT to help with some minor issues.

For example, DEEBOT may get stuck under furniture. Please refer to the following solutions:


- ① Raise the low-sitting furniture if possible;
- ② Cover the bottom of the furniture.

2. Start Cleaning


- DEEBOT's water tank is automatically refilled through the station. Manual refilling is not needed.
- When mopping, DEEBOT will recognize floor types and is able to lift roller mop automatically when encountering carpets. Please do not use DEEBOT on shaggy rugs or carpets with fibres longer than 10 mm. It is recommended to fold up the shaggy rugs with fibres longer than 10 mm during the cleaning process, please set a virtual boundary in the ECOVACS HOME App.

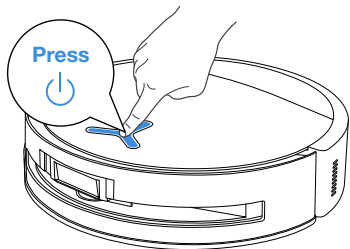
Please ensure that DEEBOT is in the station and is fully charged before cleaning for the first time. Tap  on DEEBOT to start. You can also use the ECOVACS HOME App to start.

3. Pause


Tap  on DEEBOT to pause it while it is working. You can also use the ECOVACS HOME App to pause DEEBOT.

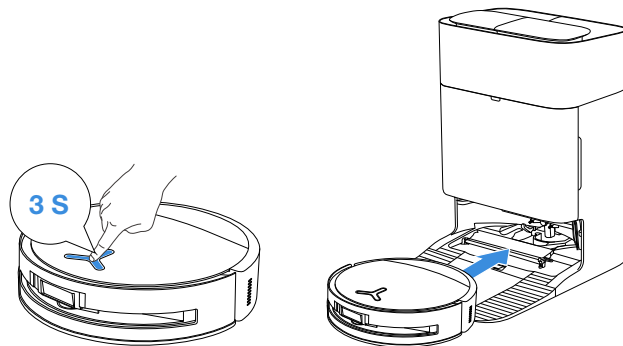
4. Wake Up

After pausing for a while, all indicator lights on DEEBOT will go out. To wake up DEEBOT, briefly press the  button, or use the ECOVACS HOME app.



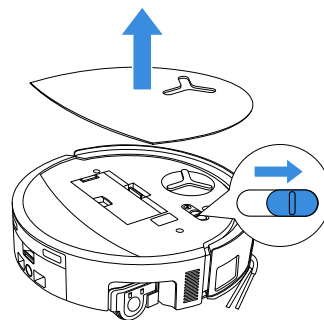
5. Back to Station

Use the ECOVACS HOME App to recall DEEBOT, or press and hold the  button on DEEBOT for 3 s, to allow DEEBOT to dock for charging.



6. Deep Sleep Mode

DEEBOT will enter deep sleep mode if it stays outside the station for about 10 h to protect the battery. Please switch OFF and ON to wake DEEBOT up. If unresponsive, place DEEBOT on the dock to charge.



REGULAR MAINTENANCE

Maintenance Frequency

To keep DEEBOT running at peak performance, perform maintenance and replace parts at the following frequencies:

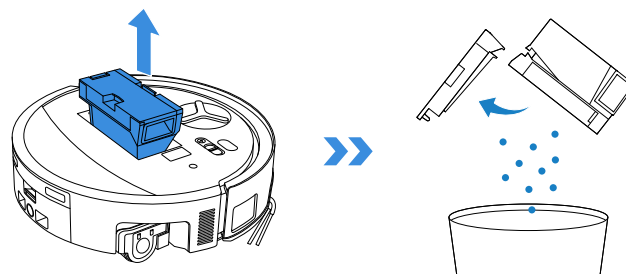
DEEBOT Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Washable Roller Mop	/	Every 1-2 months
Dirty Water Box	Every week	/
Drip Tray	Every week	/
Dust Bag	/	When App prompts
Side Brush	Every 2 weeks	Every 3-6 months
MainBrush	Every week	Every 6-12 months
Filter	Every week	Every 3-6 months
Universal Wheel Anti-drop Sensors Edge Sensor Bumper Charging Contacts on DEEBOT Charging Contacts on OMNI Station Navigation Module Obstacle Avoidance Module AI Camera	Approx. every month	/
Clean Water Tank	Every 3 months	/
Dirty Water Tank	Every month	/
Dust Collection Cabin	Every month	/
Body and Bottom of the Station	Every month	/
Mop Washing Tray	Every 5 months	/

Explore more accessories at ECOVACS HOME App or at <https://www.ecovacs.com>

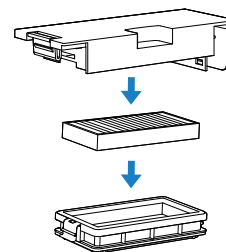
DEEBOT Maintenance

1 Maintain Dust Bin and Filter

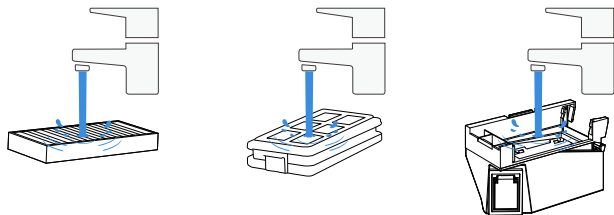
1. Remove the dust bin and then empty it.



2. Open the filter net and remove the filter.



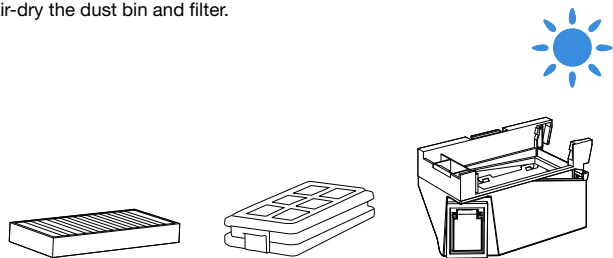
3. Rinse the dust bin and filter with water and shake off the water droplets.



Note:

- Please rinse the filter with water as shown.
- Do not use fingers or a brush to clean the filter.

4. Air-dry the dust bin and filter.



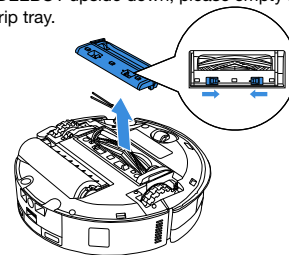
Note: Completely dry the dust bin components before use.

2 Maintain Main Brush and Side Brush

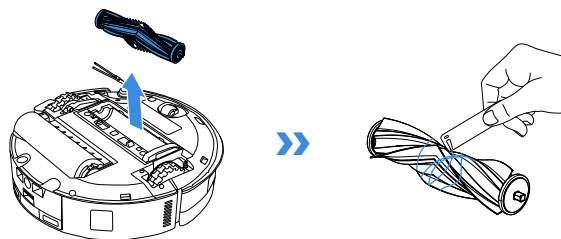
Clean the Main Brush

1. Remove the cover from the main brush.

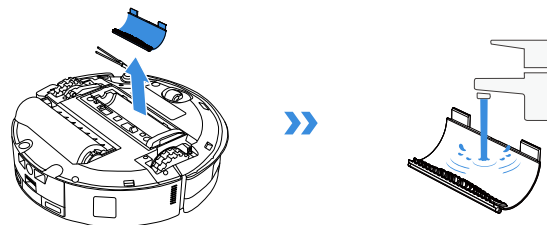
Note: Before turning DEEBOT upside down, please empty any remaining water from the dirty water tank and drip tray.



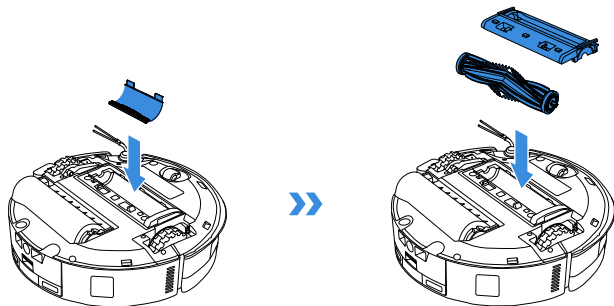
2. Remove and clean the main brush.



3. Remove, clean and dry the brush comb.

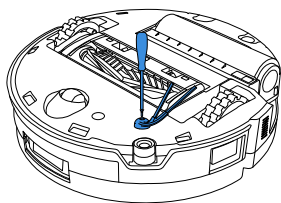


4. Install the brush comb, main brush and the cover.



Clean the Side Brush

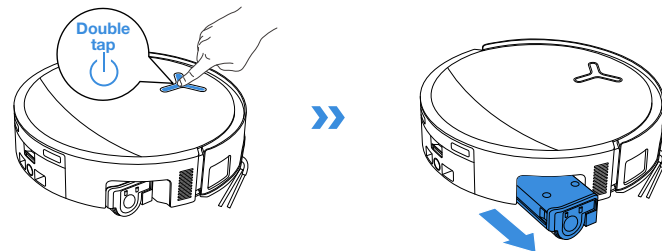
Remove the side brush using a screwdriver and clean it.



3 Maintain Roller Mop

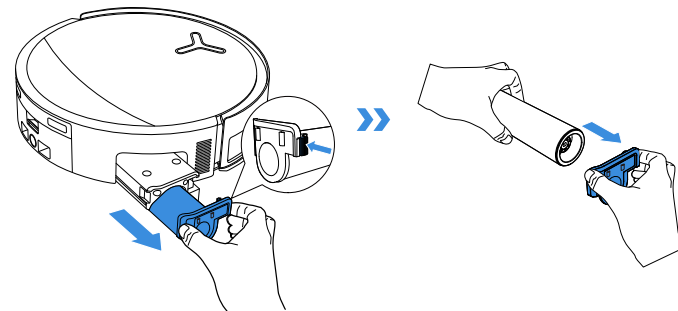
Clean the Roller Mop

1. Double tap  button to release the roller mop component.

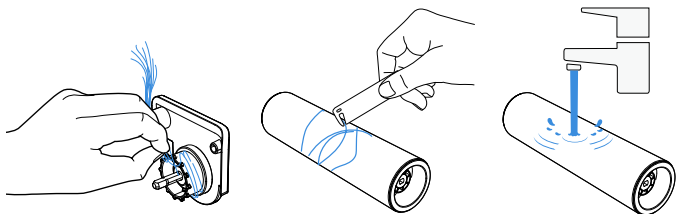


Note: Do not pull the roller forcefully while it is retracted, as this may damage the roller mop component.

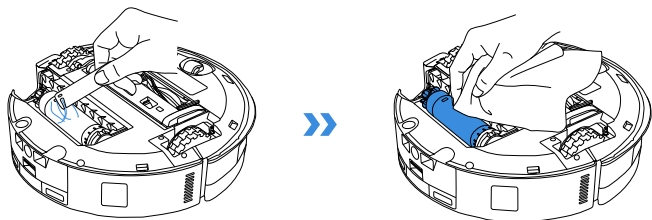
2. Press the lateral unlock button to remove the roller.




3. Clean the roller mop.

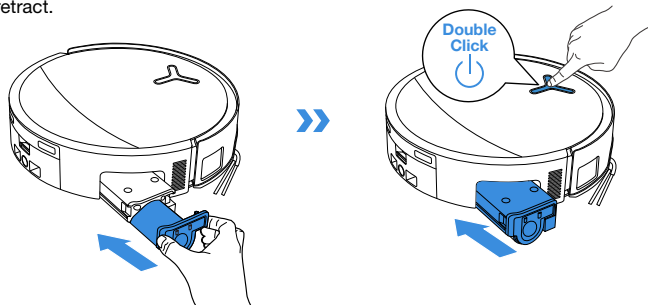


4. Clean inside the roller.



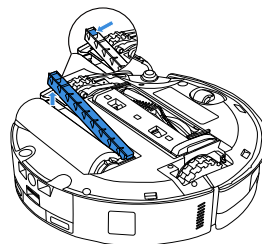
Note: Do not wash DEEBOT with water.

5. Push the roller mop into the roller end cover and double tap the  button to retract.



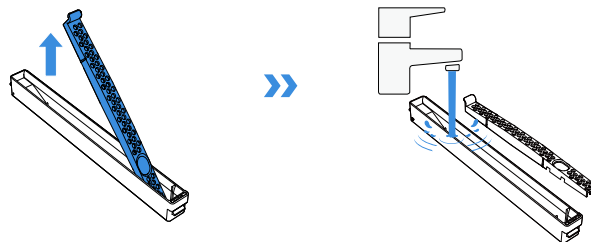
4 Maintain Drip Tray

1. Remove the drip tray.

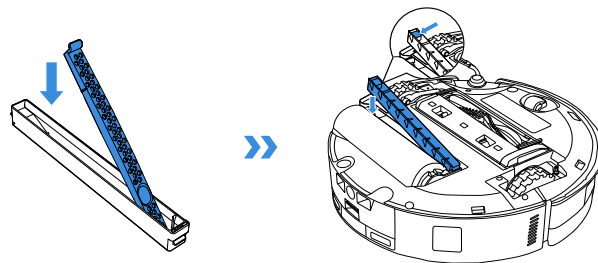


Note: A small amount of residual water may leak out when flipping DEEBOT if it's not in drying mode.

2. Remove and clean drip tray components.

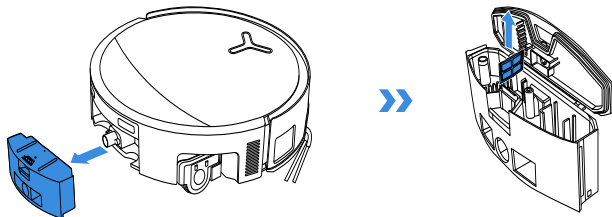


3. Please install the drip tray filter components as shown in the illustration.

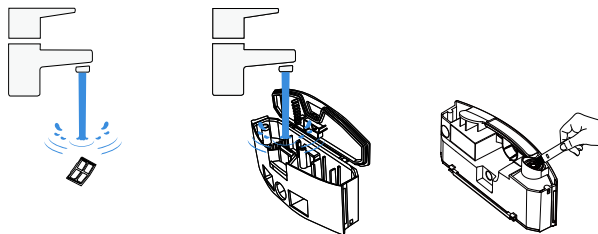


5 Maintain Dirty Water Box

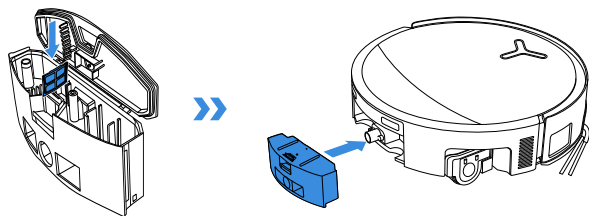
1. Remove the dirty water box and the filter net.



2. Clean the filter net, box, and sewage outlet.



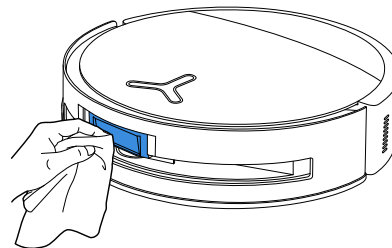
3. Reinstall the filter, press securely, and then reattach the dirty water box cover.



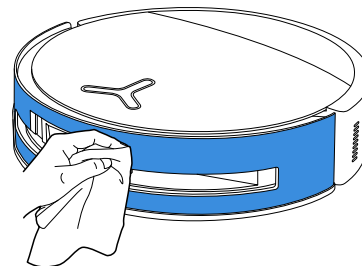
Press the dirty water box cover firmly in the guided direction until its plane is completely flush with the upper edge of the box to ensure a tight seal.

6 Maintain Other Components

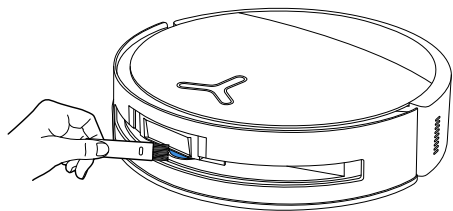
Clean the Obstacle Avoidance Module Lens



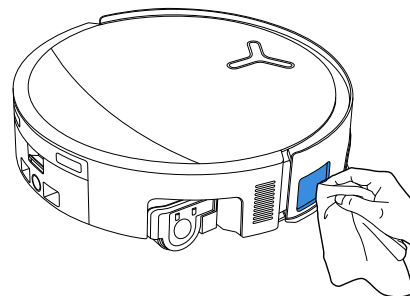
Clean the Bumper



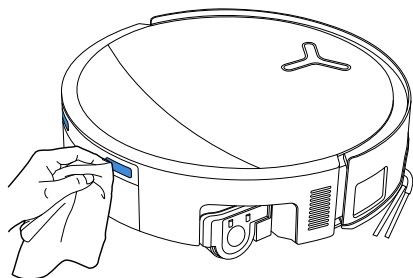
Clean the Navigation Module



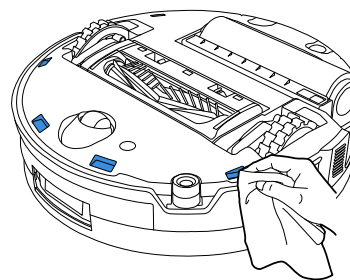
Clean the Edge Sensor



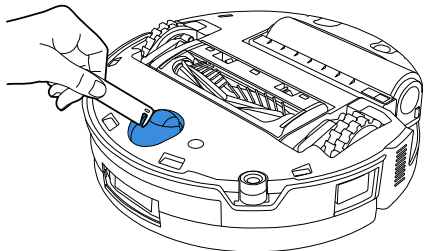
Clean Charging Contacts



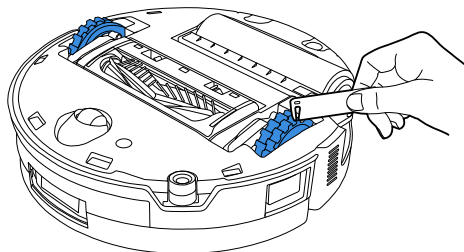
Clean the Anti-drop Sensors



Clean the Universal Wheel



Clean the Driving Wheels



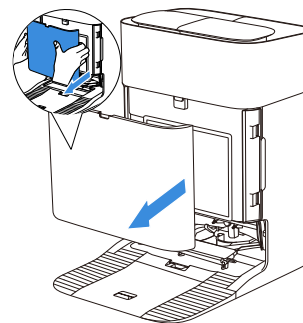
Note:

- Note: Explore more accessories at ECOVACS HOME App or at <https://www.ecovacs.com>.
- Wipe the components with a clean, dry cloth. Never use a wet cloth. Do not use cleaning sprays or detergents.

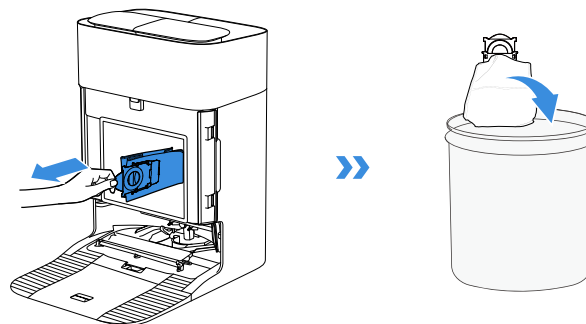
Station Maintenance

1 Maintain Dust Bag

1. Remove dust collection cabin cover.

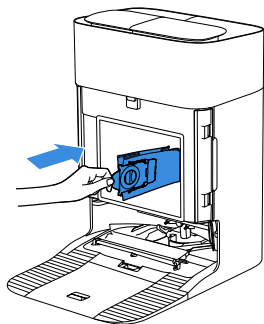


2. Remove the disposable dust bag in the direction of the arrow and discard it.

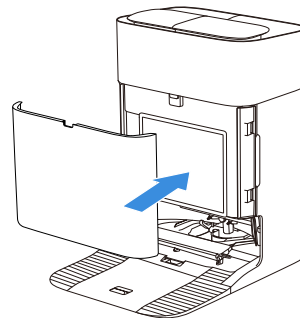


- Note:** Hold the Handle to lift out the dust bag, which can effectively prevent dust leakage.

3. Clean the dust collection cabin with a dry cloth and install a new dust bag.

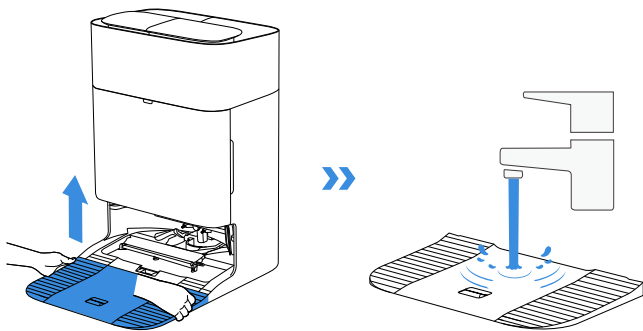


4. Insert the top latch of the dust collection cabin cover into the slot, and then press downward to ensure a proper seal.

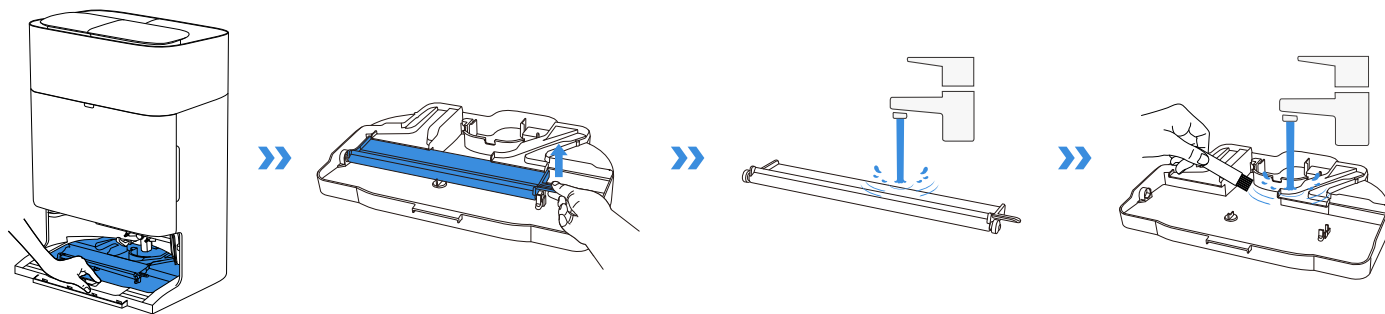


2 Maintain Mop Washing Tray

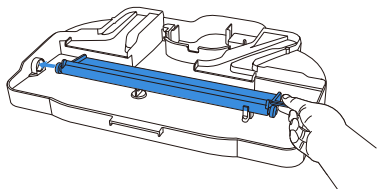
1. Remove and clean the station base.



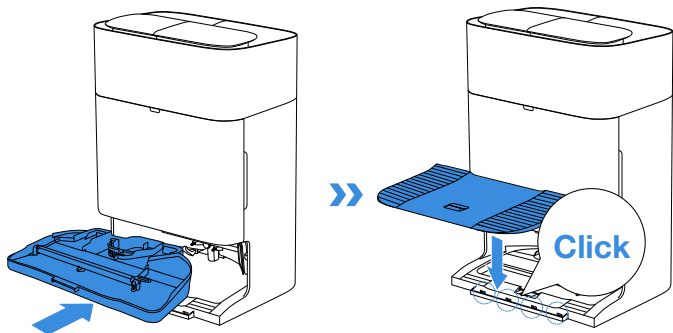
2. Remove and clean the mop washing tray and the soaking tray.



3. Install the soaking tray.



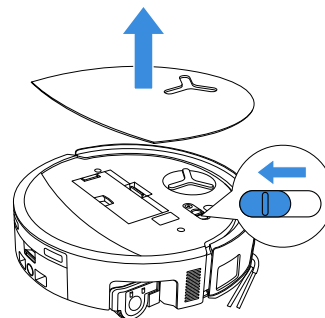
4. Install the mop washing tray and base.



Note: Please install the tray and base properly to prevent malfunction.

3 Storage

Please fully charge and switch OFF DEEBOT before storage. Please recharge it every 1.5 months to prevent the battery from over-discharging.



! Please note that DEEBOT cannot charge when powered OFF.


Note:

- After DEEBOT finishes its cleaning task, it is recommended not to power it off but to keep it charging, to better prepare for the next cleaning session.
- If the battery is over-discharged or not used for a long time, DEEBOT may not be charged. Please contact ECOVACS for help. Do not disassemble the battery by yourself.
- If you do not use the product for a long time, keep the dirty water box, water tanks empty and the mop dry.

TROUBLESHOOTING


For the following possible issue, refer to the corresponding solutions.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
1	DEEBOT is not able to connect to the ECOVACS HOME App.	Incorrect Wi-Fi username or password entered.	Enter the correct Wi-Fi username and password.
		DEEBOT is not within range of your home Wi-Fi signal.	Make sure DEEBOT is within range of your home Wi-Fi signal. Try to stay as close to the router as possible.
		DEEBOT is not in the configuration state.	Press the Reset button to connect DEEBOT to your phone by Bluetooth. If it fails, please reconnect via the ECOVACS HOME App.
		There is no home Wi-Fi on the Wi-Fi list.	1.Check if the Wi-Fi name contains special characters. Please do not use special characters like !@#& ¥%&#. 2.Do not use a 5 GHz network.
		An incorrect App is installed.	Please download and install the ECOVACS HOME App.
2	Unable to create the furniture map in the App.	Moving DEEBOT when cleaning might cause the map to be lost.	During cleaning, do not move DEEBOT.
		Auto cleaning is not finished.	Make sure DEEBOT automatically returns to the OMNI Station after cleaning.
		Multi-floor mode was not enabled when the second map was created.	Please enable multi-floor mode in the App.
3	The side brush drops out of place during use.	The side brush is not properly installed.	When installing the side brush with a screwdriver, ensure the screw is tightened securely.
4	No signal found. Unable to return to the station.	The OMNI Station is incorrectly placed.	Place the station properly according to the instructions in the [Power on and Charge DEEBOT] section.
		The OMNI Station is out of power or has been moved.	Check whether the OMNI Station is connected to the power supply. Do not move the OMNI Station.
		DEEBOT does not start cleaning from the OMNI Station.	It is recommended that DEEBOT start cleaning from the OMNI Station.
		The docking route is blocked. For example, the door is closed to the room where the OMNI Station is placed.	Keep the charging route clear.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
5	DEEBOT returns to the OMNI Station before it has finished cleaning.	The room is so large that DEEBOT needs to return to recharge.	Please enable auto-resume. For more details, please follow the App instructions.
		In highly complex home layouts, cleaning efficiency may decrease, possibly resulting in incomplete cleaning.	Simplify your home layout.
6	DEEBOT is unable to charge.	DEEBOT is not switched ON.	Switch ON DEEBOT.
		DEEBOT's charging contacts are not connected to the OMNI station's charging contacts.	Make sure that DEEBOT's charging contacts have connected to the station's charging contacts and  flashes. Check whether DEEBOT's and OMNI station's charging contacts are dirty. Please clean these parts according to the instructions in the [REGULAR MAINTENANCE] section.
		The OMNI Station is not connected to the power supply.	1. Make sure the OMNI station is connected to power supply. 2. Once the power is connected, ensure that the motor startup sound can be heard.
		The base has not been installed in place.	Refer to the [Quick Start] section for correct installation.
7	DEEBOT is very loud during cleaning.	The main brush/side brush is tangled, or the dust bin/filter is blocked.	It is recommended to clean the main brush, side brush, dust bin, roller mop, filter, etc., regularly.
		DEEBOT is in Strong Suction Mode or Max Suction Power Mode.	Switch to Standard Mode.
8	DEEBOT gets stuck while working and stops.	DEEBOT is tangled with objects on the floor (electrical wires, curtains, carpet fringing, etc.).	DEEBOT will try various ways to free itself. If its attempts fail, manually remove the obstacles and restart.
		DEEBOT might be stuck under furniture with an entrance of similar height.	Please raise the furniture, set a physical barrier, or set a virtual boundary via the ECOVACS HOME App.
		DEEBOT is stuck in a narrow area.	Tidy up your home, set a physical barrier, or set a virtual boundary via the ECOVACS HOME App.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
9	During cleaning, DEEBOT may encounter issues like a disorderly route, biased movement, repeated cleaning over the same spots, and missing small areas. (If there is a large area that has not been cleaned temporarily, DEEBOT will automatically clean the missed area. Sometimes DEEBOT will re-enter a cleaned room, which may not be repeated cleaning, but DEEBOT finds any missed area.)	Objects such as wires and slippers placed on the ground block DEEBOT.	Before cleaning, please tidy up scattered wires, slippers, and other objects on the ground as much as possible. If there is any area missed during cleaning, DEEBOT will correct it automatically. Please refrain from interfering (such as moving DEEBOT or blocking its route).
		The driving wheels may slip on the ground when DEEBOT climbs steps, thresholds, and door bars, which can affect its judgment of the entire home environment.	It is recommended to close the door of the affected area and clean it separately. After cleaning, DEEBOT will return to its starting location.
		On freshly waxed or polished floors, as well as smooth tiles, there may be less friction between the driving wheels and the floor.	Please wait for the wax to dry before cleaning.
		Due to variations in home layouts, some areas cannot be entered by DEEBOT.	Tidy up your home to ensure that DEEBOT can enter the areas to be cleaned.
10	Delay in remote control.	The Wi-Fi signal is poor, causing the video loading to be slow.	Use DEEBOT in areas with a good Wi-Fi signal.
11	After returning to the OMNI station, DEEBOT does not empty its dust bin.	The Auto-Empty function has not been turned on in the ECOVACS HOME App.	Turn on the Auto-Empty function in the ECOVACS HOME App.
		Manually moving DEEBOT back to the station will not trigger the Auto-Empty function.	It is recommended to allow DEEBOT to return to the OMNI Station on its own. Please do not manually move it.
		In Do Not Disturb mode, DEEBOT will not empty the dust after returning to the OMNI Station.	Turn off Do Not Disturb in the ECOVACS HOME App or manually start dust-emptying.
		The station detects a decrease in empty efficiency.	Replace the dust bag according to the [REGULAR MAINTENANCE] section and close the dust collection cabin. If the dust bag is not full when prompted by the App, you can put it back again.
		Check if the dust bin is full and causes a blockage.	Clean the dust bin according to the [REGULAR MAINTENANCE] section.
		If the above possible causes have been ruled out, components of the station may be abnormal.	Please contact customer service for assistance.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
12	Auto-Empty unsuccessful.	The station detects a decrease in empty efficiency.	Replace the dust bag according to the [REGULAR MAINTENANCE] section and close the dust collection cabin. If the dust bag is not full when prompted by the App, you can put it back again.
		The outlet of the dust bin is blocked by foreign objects.	Remove the dust bin and clear the foreign objects on the outlet.
13	The inner side of the dust collection cabin is dirty.	Fine particles pass through the dust bag and accumulate on the inner side of the dust collection cabin.	Clean the inner side of the dust collection cabin.
		The dust bag is broken.	Check and replace the dust bag.
		The dust bag is not properly installed.	Please install the dust bag properly.
		The dust collection cabin cover is not closed.	Please check if the dust collection cabin cover is closed properly.
14	Dust leakage occurs while DEEBOT is working.	The outlet of the dust bin is blocked by foreign objects.	Remove the dust bin and clear the foreign objects on the outlet.
15	The roller mop does not rotate.	The roller mop is not correctly installed.	Install the roller mop properly according to the [REGULAR MAINTENANCE] section.
		The roller mop is blocked by foreign objects.	Clean and install the roller mop properly according to the [REGULAR MAINTENANCE] section.
16	The driving wheel is stuck.	The driving wheel is entangled or stuck due to foreign objects.	Rotate and press the driving wheel to check for any wrapping or obstruction by foreign objects. If any foreign objects are found, please clean them promptly. If this issue persists, please contact customer service for assistance.

No.	Malfunction	Possible Cause	Solution
17	The mop washing tray is full of water and cannot be emptied. A voice prompt reports the mop washing tray malfunction.	The dirty water tank is not properly installed.	Tap down on the dirty water tank to ensure it is properly installed.
		The sealing plugs in the dirty water tank are not installed properly.	Make sure that the two sealing plugs are properly installed.
		The mop washing tray is not properly installed.	Check and ensure the mop washing tray is properly installed.
		The mop washing tray base gets dirty.	Detach and wash the mop washing tray base with water.
		Check if the floating ball gets stuck when there is no water in the mop washing tray base.	Take out the mop washing tray to put the floating ball back in place.
		The OMNI Station cannot drain water normally.	Place DEEBOT in the station. After ensuring it's charging, double tap  . If the issue persists, please contact customer service for assistance.
		The suction port of the mop washing tray is blocked by foreign objects.	Ensure that there is no foreign object in the suction port of the mop washing tray.
18	Dirty water box malfunction or frequent auto-wash.	The dirty water box is overly laden with dust.	Remove and empty the dirty water box, and then rinse it and reinstall. If this issue persists, please contact customer service for assistance.
		The drip tray is overly laden with dust.	Remove and empty the drip tray, and then rinse it and reinstall. If this issue persists, please contact customer service for assistance.

TECHNICAL SPECIFICATIONS

Model	DEX62
Rated Input	20V === 2A
Charging Time	About 3.5 h
Station Model	CH2497F
Rated Input	100V~50-60Hz
Rated Output	20V === 2A
Rated Input Current (Charging)	1A
Power(Emptying)	4.5A
Power (Hot Water Washing Mop)	10A
Power(Mop-drying)	1.3A
Frequency Bands	2400-2483.5 MHz
Networked Standby Power	Less than 2.00 W

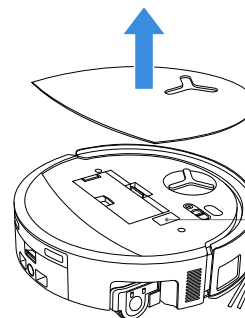
Output power of the wireless module is less than 100 mW.

Note: Technical and design specifications may be changed for continuous product improvement.

Explore more accessories at <https://www.ecovacs.com>.

Get the full version of the user guide

Please use the mobile camera to scan the QR code and obtain the user guide.



Please use the mobile camera to scan the QR code and obtain the user guide.

Ecovacs Home Service Robotics Co., Ltd.

No.518 Songwei Road, Wusongjiang Industry Park, Guoxiang Street,
Wuzhong District, Suzhou, Jiangsu, China.